

令和4年度  
山梨県歯科疾患実態調査報告書

---

令和5年4月

山梨県  
山梨県歯科医師会

# 目 次

## I. 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査期間	1
3. 調査対象者の設定	1
4. 主な調査項目	1
5. 診査基準	1
6. 調査票	5

## II. 調査結果

1. 被調査者数	6
2. 未処置歯または処置歯の有無とその処置状況（永久歯）	9
3. う蝕のある者の割合（永久歯）	12
4. 1人平均現在歯数（永久歯）	17
5. 現在歯を20本以上有する者の割合（永久歯）	20
6. 1人平均喪失歯数（永久歯）	23
7. 喪失歯を有する者の割合（永久歯）	25
8. 歯周ポケットの状況	28
9. 歯肉出血	35
10. 歯石の状態	39
11. 歯や口の状態	43
12. 歯をみがく頻度	48
13. 歯や口の清掃状況	51
14. 過去1年間の歯科健診の受診状況	56
15. 過去1年間のフッ化物応用の状況	60
16. 矯正歯科治療経験の状況	63

# I. 調査の概要

## 1. 調査の目的

この調査は、山梨県の歯科保健状況を把握し、今日まで行われてきた種々の対策の効果について検討を行い、今後の歯科保健事業推進のための基礎資料を得ることを目的とした。

なお、本調査は令和4年度口腔保健推進事業の一環として、本県独自の調査方法により実施したものであり、平成24年度に実施された山梨県歯科疾患実態調査、平成29年度山梨県歯科疾患実態調査（前回調査）と比較ができるよう、これらの方法を参考にした。

## 2. 調査期間

令和4年10月1日から令和4年11月30日までの2か月間。

## 3. 調査対象者の設定

調査期間中に県内の歯科診療所を受診した山梨県民のうち、調査協力に同意を得た20歳以上の者を調査客体とした。

## 4. 主な調査項目

- 1) 年齢
- 2) 性別
- 3) 歯や口の状態
- 4) 歯をみがく頻度
- 5) 歯や口の清掃状況
- 6) 過去1年間の歯科検診の受診状況
- 7) 過去1年間のフッ化物応用の有無
- 8) 矯正歯科治療の経験有無
- 9) 歯の状況：現在歯の状況（う蝕の有無）、喪失歯の状況
- 10) 歯肉の状況：歯肉出血、歯周ポケット、歯石

## 5. 診査基準

歯科疾患実態調査との比較ができるように平成28年歯科疾患実態調査の診査基準に準拠し、次に掲げる基準に従って診査を行った。

### （1）現在歯

- ① 現在歯は、（i）健全歯（ii）未処置歯（iii）処置歯の3種に分類する。現在歯とは、歯の全部または一部が口腔に現れているものをいう。
- ② 過剰歯は含めないこととし、癒合歯は1歯として取り扱い、その場合の歯種名は上位歯種名をもってこれにあてる。（例：乳中切歯と乳側切歯の癒合歯は、乳中切歯とする）
- ③ 現在歯の診査は、視診を原則とするが、十分な照明が得られない等の診査環境の場合には、レジン充填等の確認などに際し、必要があれば歯科用探針を用いること。

#### （i）健全歯

- ・健全歯とは、う蝕あるいは歯科的処置の認められないものをいう。
- ・咬耗、摩耗、着色、外傷、酸蝕症、発育不全、歯周炎、形態異常、エナメル質形成不全等の歯であっても、それとう蝕のないものは健全歯とする。
- ・歯質の変化がなく、単に小窩裂溝が黒褐色に着色しているもの、平滑面で表面的に淡褐色の着色を認めるが歯質は透明で滑沢なものは、すべて健全歯とする。
- ・健全歯のうち、脱灰、再石灰化等に関連し、白濁、白斑、着色部が認められる歯は、白濁・白斑・着色歯とし、白濁・白斑・着色歯を○で囲む。
- ・白濁・白斑・着色歯にはテトラサイクリン、ニコチン、金属、外来性色素沈着等による着色等は含まないものとする。

#### (ii) 未処置歯

- ・未処置歯は、乳歯、永久歯ともに「C」と記入する。
- ・ただし、30歳以上の者は、歯冠部のう蝕と根面のう蝕をそれぞれ次のとおり分類。

##### (ア) 歯冠部う蝕

歯冠部う蝕については、明らかなう窩、脱灰・浸食されたエナメル質、軟化底、軟化壁が探知できる小窩裂溝、平滑面の病変をう蝕とし、「C」と記入する。

##### (イ) 根面部のう蝕

根面部のう蝕については、病変部に軟化あるいはざらついた感じがあればう蝕とし、「◎」と記入する。

(ウ) 同一歯において歯冠部と根面部のそれぞれにう蝕を認める場合や、歯冠部から根面部に連続するう蝕は、「C」と「◎」と併せて記入する。

- ・フッ化ジアミン銀（サホライド）は、塗布されているが他の処置が行われていない歯は未処置歯とし、「C」と記入する。

#### (iii) 処置歯

- ・処置歯とは、歯の一部または全部に充填、クラウン等を施しているものをいう。
- ・歯周炎の固定装置、矯正装置、矯正後の保定装置、保隙装置及び骨折治療に用いる、整復固定装置（三内式線副子等）の各装置が装着されているのみで、他の処置が行われていない場合は、処置歯に含まない。
- ・治療が完了していない歯、二次う蝕や他の歯面等で未処置う蝕が認められた歯は、未処置歯とし、「C」と記入する。
- ・予防填塞（フィッシャー・シーラント）の施してある歯については、可能な限り問診して、う蝕のない歯に填塞したものは健全歯とする。明らかにう蝕のあった歯に填塞したものは処置歯とする。予防填塞（フィッシャー・シーラント）と処置歯との鑑別を行う場合、一般的に予防填塞はレジン充填に比べ（ア）～（ウ）が多いことを考慮する。

（ア）色調が異なるもの

（イ）充填物の辺縁の形態が裂溝状で細く、不揃いなこと

（ウ）充填物表面の粗ざう感が少ないこと

- ・根面板等を施してある歯は、処置歯とする。

## (2) 喪失歯

- ① 抜去または脱落により喪失した永久歯をいう。ただし、智歯は含めない。
- ② 乳歯は診査対象としない。
- ③ インプラントは喪失歯とし、埋入部位に「Im」と記入する。インプラント埋入しているか、必ず口頭にて確認する。
- ④ 先天性欠如または何らかの理由で歯を喪失したことが明らかであっても、喪失歯から時間が経って、スペースが狭くなっている場合については喪失歯に含まない。

(3) 歯・補綴の状況

永久歯の欠損部における補綴物装着の有無を診査する。

- ① 補綴物は、ア. 架工義歯、イ. 部分床義歯、ウ. 全部床義歯に分類する。
- ② 一部破損している、あるいは欠損部の状況と一致していないものは装着していないものとする。なお、乳歯の義歯・保隙装置は補綴物に含まない。
- ③ 残根の上に装着された義歯がある場合は、歯の状況と補綴の状況をそれぞれ実態に合わせて記入する。
- ④ インプラントの場合、1歯の欠損部位に対して1歯埋入されている場合には「Im」と記入する。

(4) 歯肉の状況

・永久歯列（下記の6分画）についての各歯の歯肉の状況をWHOのCPI（Community Periodontal Index 地域歯周疾患指数）によりWHOプローブを用いて上顎、下顎とも頬・唇側面（近・遠心・中央）及び舌側面（近・遠心・中央）の6点について診査し、①歯周ポケット、②歯肉出血について下記の表より該当コードを記入する。同顎、同側の第1、2大臼歯については、両歯のうちより高いコードを記入する。

7 6	1	6 7
7 6	1	6 7

① 歯周ポケット

歯周ポケットの深さについて、調査票のPD欄に該当するコードを記入する。

コード	所見	判定基準
0	4 mm 未満	プローブの黒い部分が歯肉縁にかかっていない
1	4 mm 以上 6 mm 未満	プローブの黒い部分に歯肉縁が位置する
2	6 mm 以上	プローブの黒い部分が見えなくなる
9	除外歯	プロービングができない歯 (例：根の露出が根尖に及ぶ)
×	該当歯なし	該当する歯がない

② 歯肉出血

プロービング後の10～30秒以内に出血の有無について該当する、調査票のBOP欄に該当するコードを記入する。なお、歯石の沈着が認められる場合は、該当する歯のコードを○で囲む。

コード	所見	判断基準
0	出血なし	プロービング後10～30秒以内に出血を認めない
1	出血あり	プロービング後10～30秒以内に出血を認める
9	除外歯	プロービングができない歯 (例：根の露出が根尖に及ぶ)
×	該当歯なし	該当する歯がない

6. 調査票

令和4年度 山梨県歯科疾患実態調査

山梨県歯科疾患実態調査票

健診日： 令和 4 年 月 日

(1)お住まいの市町村名：	(2)年齢： 満 歳	(3)性別： 男性 ・ 女性
---------------	------------	----------------

<以下の(4)~(7)について、あてはまる番号に○をつけてください>

(4)歯や口の状態について気になることはありますか？ 1. ない 2. ある  
 (4-1)((4)で「2. ある」と回答した方に伺います)  
 気になることとして当てはまるものはどれですか？(複数回答可)  
 歯の症状 → [1. 痛い 2. 冷たいものや熱いものがしみる]  
 歯ぐきの症状 → [3. 痛い 4. はれている 5. 歯をみがくと血が出る]  
 口の機能 → [6. 噛めないものがある 7. 飲み込みにくい 8. 口がかわく]  
 その他 → [9. 口臭がある 10. その他(具体的に )]

(5)歯をみがく頻度はどれくらいですか？(歯が全くない人は回答不要です)  
 毎日みがく(1. 1回 2. 2回 3. 3回以上) 4. ときどきみがく 5. みがかない

(6)(歯ブラシを用いた歯みがきに加えて、)以下の歯や口の清掃をしていますか？(複数回答可)  
 1. デンタルフロスや歯間ブラシを使って、歯と歯の間を清掃している  
 2. 舌を清掃している 3. 行っていない

(7)あなたはこの1年間に歯科健診を受けましたか？(本調査は歯科健診に含みません。)  
 1. 受けた 2. 受けていない

<以下は問診・診察時に歯科医師・歯科衛生士が記入すること>

(8)過去1年間におけるフッ化物応用の有無(複数回答可)  
 1. フッ化物塗布 2. フッ化物洗口 3. フッ化物配合歯磨剤の使用 4. ない 5. わからない

(9)矯正歯科治療の経験の有無(3歳以上の者)  
 1. 現在、治療を受けている 2. 過去に治療を受けたことがある 3. ない

(10)歯・補綴の状況

永久歯	上顎																
	8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8	
	(右)			E	D	C	B	A	A	B	C	D	E	(左)			
				E	D	C	B	A	A	B	C	D	E				
永久歯	下顎																
	8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8	
	下顎																

【歯の状況】  
 健全歯：/   
 未処置歯  
 歯冠部のう蝕：C  
 根面部のう蝕：◎ (30歳以上)  
 ※両方にある場合は C ◎と併記  
 処置歯：○(充填・クラウン等)  
 喪失歯：△  
 インプラント：Im(埋入部に記載)

【補綴の状況】  
 補綴部の範囲と記号を記載  
 全部床義歯：FD  
 部分床義歯：PD  
 加工義歯：Br

(11)歯肉の状況(永久歯列)

	7・6		1		6・7	
BOP						
PD						
PD						
BOP						
	7・6		1		6・7	

① 歯周ポケット(PD)

0: 4mm未満  
 1: 4mm以上6mm未満  
 2: 6mm以上  
 9: 除外歯  
 X: 該当歯なし

② 歯肉出血(BOP)

0: 出血なし  
 1: 出血あり  
 9: 除外歯  
 X: 該当歯なし  
 ※歯石がある場合は数字に○

医療機関・歯科医師名

---

※本調査は、山梨県歯科疾患実態調査の統計のみに使用します。

## Ⅱ. 調査結果

### 1. 被調査者数

被調査者は、令和4年10月から令和4年11月までの2か月間に、県内の歯科診療所を受診し、調査協力に同意した20歳以上の山梨県民は、1,935人であった。その内男性は759人、女性は1,173人で、女性の割合が高かった（表1、図1）。

前回調査と比べると、総数や男女比（総数1,531人、男性618人、女913人）については大きく変わらなかったが、20～59歳の割合が73.0%（総数1,119人、男性448人、女性671人）から59.6%（総数1,154人、男性450人、女性703人）と13.4ポイント減少していた。年齢階級別で見ると、前回調査では35～39歳と65～69歳がともに10.1%で最も多かったが、令和4年度調査では、70～74歳が10.4%で最も多くなっていた（表2、図2）。



表1 令和4年度被調査者数

年齢階級 (歳)	(人)				(%)			
	総数	男	女	無回答	総数	男	女	無回答
総数	1,935	759	1,173	3	100.0	39.2	60.6	0.2
20～24歳	103	44	59	0	5.3	42.7	57.3	0.0
25～29歳	119	48	71	0	6.1	40.3	59.7	0.0
30～34歳	154	63	91	0	8.0	40.9	59.1	0.0
35～39歳	158	46	112	0	8.2	29.1	70.9	0.0
40～44歳	148	67	81	0	7.6	45.3	54.7	0.0
45～49歳	163	61	102	0	8.4	37.4	62.6	0.0
50～54歳	151	59	92	0	7.8	39.1	60.9	0.0
55～59歳	158	62	95	1	8.2	39.2	60.1	0.6
60～64歳	155	57	97	1	8.0	36.8	62.6	0.6
65～69歳	167	68	99	0	8.6	40.7	59.3	0.0
70～74歳	201	82	119	0	10.4	40.8	59.2	0.0
75～79歳	121	50	70	1	6.3	41.3	57.9	0.8
80～84歳	88	36	52	0	4.5	40.9	59.1	0.0
85歳以上	49	16	33	0	2.5	32.7	67.3	0.0

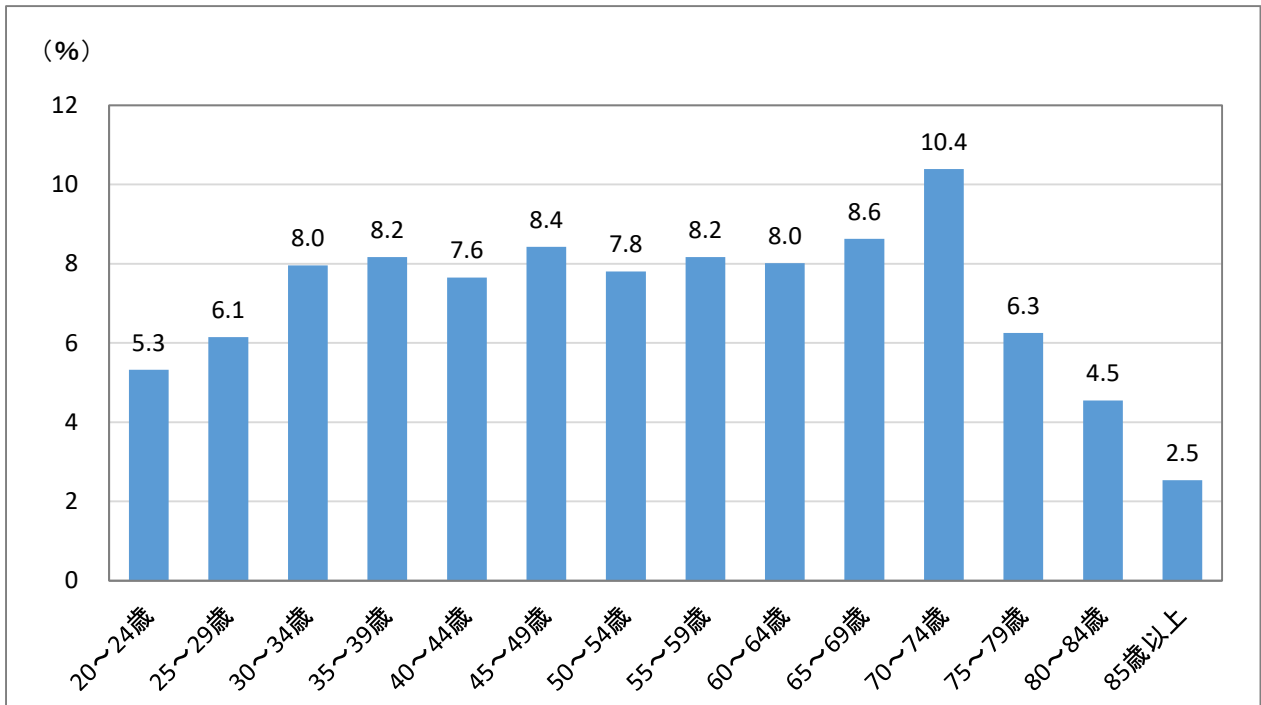


図1 令和4年度被調査者の割合 (%)

表2 被調査者の割合【比較】

(%)

年齢階級 (歳)	平成24年			平成29年			令和4年			
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	無回答
総数	100.0	39.7	60.3	100.0	40.4	59.6	100.0	39.2	60.6	0.2
20～24歳	4.9	27.2	72.8	7.0	33.6	66.4	5.3	42.7	57.3	0.0
25～29歳	5.4	32.6	67.4	9.2	43.3	56.7	6.1	40.3	59.7	0.0
30～34歳	6.7	39.6	60.4	7.9	44.6	55.4	8.0	40.9	59.1	0.0
35～39歳	10.1	41.8	58.2	10.1	40.6	59.4	8.2	29.1	70.9	0.0
40～44歳	8.9	36.2	63.8	8.9	38.2	61.8	7.6	45.3	54.7	0.0
45～49歳	9.7	41.7	58.3	9.7	36.9	63.1	8.4	37.4	62.6	0.0
50～54歳	10.8	38.0	62.0	10.8	38.0	62.0	7.8	39.1	60.9	0.0
55～59歳	9.4	42.6	57.4	9.4	44.4	55.6	8.2	39.2	60.1	0.6
60～64歳	6.9	48.9	51.1	6.9	34.3	65.7	8.0	36.8	62.6	0.6
65～69歳	10.1	35.1	64.9	10.1	49.0	51.0	8.6	40.7	59.3	0.0
70～74歳	4.2	35.5	64.5	4.2	36.9	63.1	10.4	40.8	59.2	0.0
75～79歳	2.7	48.5	51.5	2.7	26.8	73.2	6.3	41.3	57.9	0.8
80～84歳	1.5	39.5	60.5	1.5	52.2	47.8	4.5	40.9	59.1	0.0
85歳以上	1.5	31.4	68.6	1.5	47.8	52.2	2.5	32.7	67.3	0.0

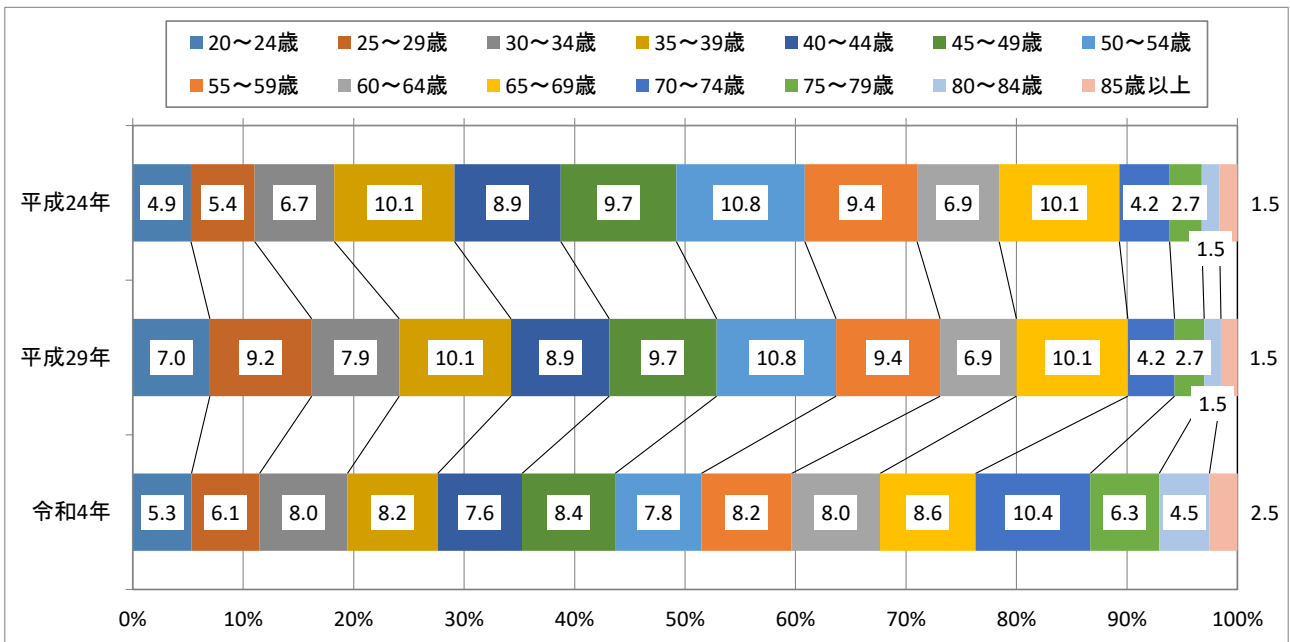


図2 被調査者の割合【比較】

## 2. 未処置歯または処置歯の有無とその処置状況（永久歯）

う歯のない者は被調査者全体の3.2%、う歯のある者は被調査者全体の96.8%であり、う歯の内訳は処置完了の者が71.5%、処置歯・未処置歯を併有する者が24.4%、未処置の者が0.9%であった（表3、図3）。

年齢階級別でみると、う歯のない者は20～24歳が19.4%で最も高く、次いで25～29歳が9.2%、30～34歳が6.5%の順であり、若年者でその割合が高い傾向であった。処置完了の者は40歳から84歳までで7割台となっており、処置歯・未処置歯を併有する者は85歳以上が36.7%で最も高く、その他の年代では3割以下であった。未処置の者は20～24歳が7.8%で最も高く、次いで85歳以上が4.1%、25～29歳が3.4%の順であるが、40歳から84歳までは未処置の者は0人であった（表3、図3）。

男女で比較すると、う歯のない者と処置完了の者は同じ割合だが、未処置の者は男性が27.8%に対し女性が22.3%で男性が5.5ポイント高い。う歯のない者では20～24歳の女性が25.4%で高い割合を示した（表3）。

表3 未処置歯または処置歯の有無とその処置状況（永久歯）

		人数						割合				
		総数	う歯のない者	総数	う歯のある者			う歯のない者	総数	う歯のある者		
					処置完了の者	処置歯・未処置歯を併有する者	未処置の者			処置完了の者	処置歯・未処置歯を併有する者	未処置の者
総数	総数	1,932	61	1,871	1,381	472	18	3.2	96.8	71.5	24.4	0.9
	20～24歳	103	20	83	45	30	8	19.4	80.6	43.7	29.1	7.8
	25～29歳	119	11	108	73	31	4	9.2	90.8	61.3	26.1	3.4
	30～34歳	154	10	144	98	43	3	6.5	93.5	63.6	27.9	1.9
	35～39歳	158	8	150	106	43	1	5.1	94.9	67.1	27.2	0.6
	40～44歳	148	3	145	111	34	0	2.0	98.0	75.0	23.0	0.0
	45～49歳	163	1	162	126	36	0	0.6	99.4	77.3	22.1	0.0
	50～54歳	151	1	150	114	36	0	0.7	99.3	75.5	23.8	0.0
	55～59歳	157	0	157	123	34	0	0.0	100.0	78.3	21.7	0.0
	60～64歳	154	2	152	122	30	0	1.3	98.7	79.2	19.5	0.0
	65～69歳	167	0	167	128	39	0	0.0	100.0	76.6	23.4	0.0
	70～74歳	201	1	200	154	46	0	0.5	99.5	76.6	22.9	0.0
	75～79歳	120	3	117	86	31	0	2.5	97.5	71.7	25.8	0.0
	80～84歳	88	0	88	67	21	0	0.0	100.0	76.1	23.9	0.0
85歳以上	49	1	48	28	18	2	2.0	98.0	57.1	36.7	4.1	
男性	総数	759	24	735	515	211	9	3.2	96.8	67.9	27.8	1.2
	20～24歳	44	5	39	20	13	6	11.4	88.6	45.5	29.5	13.6
	25～29歳	48	6	42	26	14	2	12.5	87.5	54.2	29.2	4.2
	30～34歳	63	5	58	33	24	1	7.9	92.1	52.4	38.1	1.6
	35～39歳	46	2	44	29	15	0	4.3	95.7	63.0	32.6	0.0
	40～44歳	67	2	65	48	17	0	3.0	97.0	71.6	25.4	0.0
	45～49歳	61	1	60	46	14	0	1.6	98.4	75.4	23.0	0.0
	50～54歳	59	0	59	41	18	0	0.0	100.0	69.5	30.5	0.0
	55～59歳	62	0	62	49	13	0	0.0	100.0	79.0	21.0	0.0
	60～64歳	57	2	55	39	16	0	3.5	96.5	68.4	28.1	0.0
	65～69歳	68	0	68	49	19	0	0.0	100.0	72.1	27.9	0.0
	70～74歳	82	1	81	64	17	0	1.2	98.8	78.0	20.7	0.0
	75～79歳	50	0	50	36	14	0	0.0	100.0	72.0	28.0	0.0
	80～84歳	36	0	36	27	9	0	0.0	100.0	75.0	25.0	0.0
85歳以上	16	0	16	8	8	0	0.0	100.0	50.0	50.0	0.0	
女性	総数	1,173	37	1,136	866	261	9	3.2	96.8	73.8	22.3	0.8
	20～24歳	59	15	44	25	17	2	25.4	74.6	42.4	28.8	3.4
	25～29歳	71	5	66	47	17	2	7.0	93.0	66.2	23.9	2.8
	30～34歳	91	5	86	65	19	2	5.5	94.5	71.4	20.9	2.2
	35～39歳	112	6	106	77	28	1	5.4	94.6	68.8	25.0	0.9
	40～44歳	81	1	80	63	17	0	1.2	98.8	77.8	21.0	0.0
	45～49歳	102	0	102	80	22	0	0.0	100.0	78.4	21.6	0.0
	50～54歳	92	1	91	73	18	0	1.1	98.9	79.3	19.6	0.0
	55～59歳	95	0	95	74	21	0	0.0	100.0	77.9	22.1	0.0
	60～64歳	97	0	97	83	14	0	0.0	100.0	85.6	14.4	0.0
	65～69歳	99	0	99	79	20	0	0.0	100.0	79.8	20.2	0.0
	70～74歳	119	0	119	90	29	0	0.0	100.0	75.6	24.4	0.0
	75～79歳	70	3	67	50	17	0	4.3	95.7	71.4	24.3	0.0
	80～84歳	52	0	52	40	12	0	0.0	100.0	76.9	23.1	0.0
85歳以上	33	1	32	20	10	2	3.0	97.0	60.6	30.3	6.1	

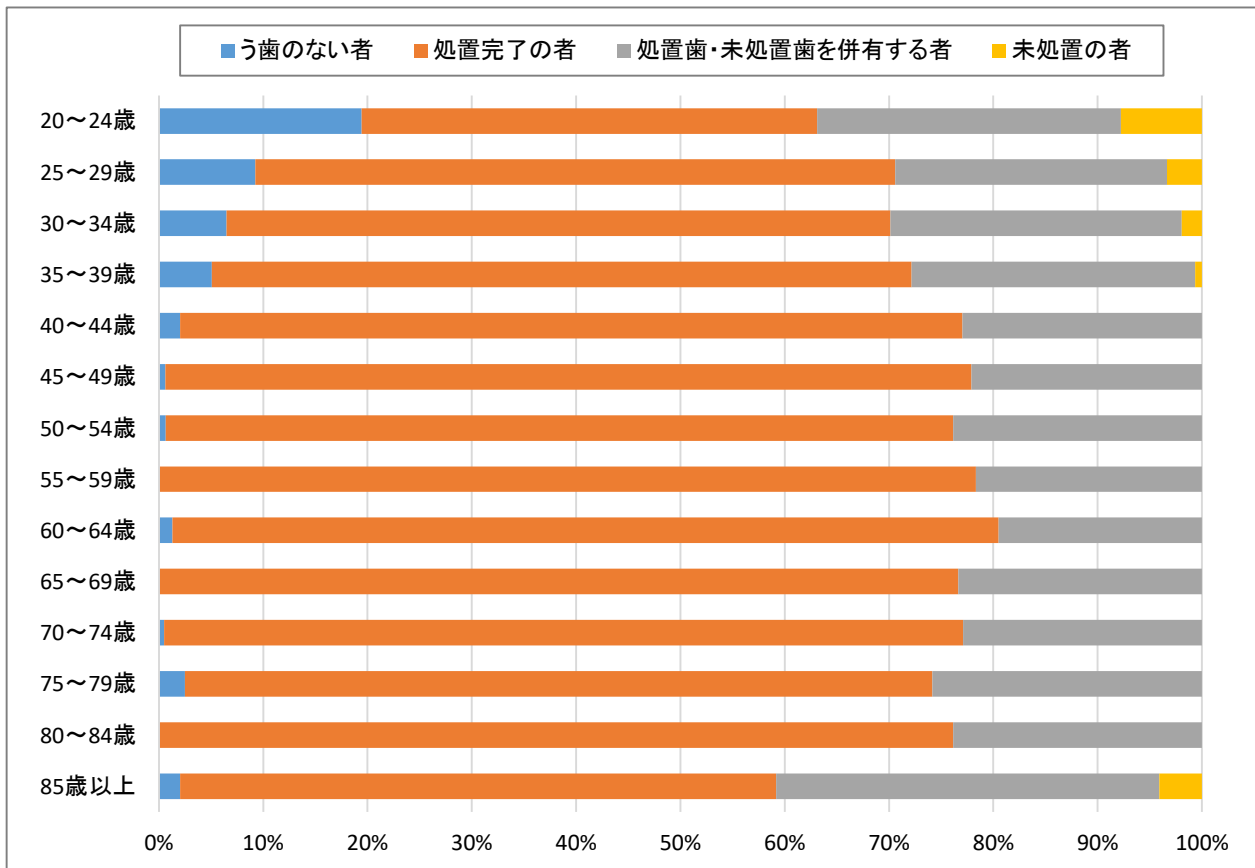


図3 未処置歯または処置歯の有無とその処置状況（永久歯）

### 3. う蝕のある者の割合（永久歯）

永久歯でう蝕（歯冠部＋根面部）のある者の割合は被調査者全体の25.4%で、前回調査と比べて18.6ポイント低かった。

年齢階級別で見ると、85歳以上が40.8%で最も高く、次いで20～24歳が36.9%、30～34歳が29.9%、25～29歳が29.4%の順であり、85歳以上、および若年者でその割合が高い傾向であった。

男女で比較すると、男性29.0%に対して女性23.0%で男性が6.0ポイント高い。

年齢階級別で見ると、各階級で男性より女性の方が低い割合を示しているが、55～59歳と70～74歳では女性の方が高くなっている（表4、図4）。

前回調査と比較すると、全体としては、う蝕のある者の割合は前回調査の44.0%から25.4%に18.6ポイント減少している。特に、60歳未満で低くなっている傾向が認められた（表5、図5）。

永久歯で歯冠部う蝕のある者の割合は被調査者全体の22.6%であった。

年齢階級別で歯冠部う蝕のある者を見ると、40歳未満で歯冠部う蝕のある者の割合が高くなっており、20～24歳が36.9%で最も高くなっていた。

男女で歯冠部う蝕のある者を比較すると、男性25.7%に対して女性20.5%で男性が5.2ポイント高い（表6、図6）。

永久歯で根面部う蝕のある者の割合は被調査者全体の4.7%であった。

年齢階級別で根面部う蝕のある者を見ると、65歳以上で根面部う蝕のある者の割合が高くなっており、85歳以上が18.4%で最も高くなっていた。

男女で根面部う蝕のある者を比較すると、男性5.0%に対して女性4.4%で男性が0.6ポイント高い（表7、図7）。

表4 う蝕（歯冠部+根面部）を有する者、割合（永久歯）

年齢階級 (歳)	(人)			(%)		(%)	
	総数	う蝕なし	う蝕あり	う蝕なし	う蝕あり	う蝕あり 【男性】	う蝕あり 【女性】
総数	1,932	1,442	490	74.6	25.4	29.0	23.0
20～24歳	103	65	38	63.1	36.9	43.2	32.2
25～29歳	119	84	35	70.6	29.4	33.3	26.8
30～34歳	154	108	46	70.1	29.9	39.7	23.1
35～39歳	158	114	44	72.2	27.8	32.6	25.9
40～44歳	148	114	34	77.0	23.0	25.4	21.0
45～49歳	163	127	36	77.9	22.1	23.0	21.6
50～54歳	151	115	36	76.2	23.8	30.5	19.6
55～59歳	157	123	34	78.3	21.7	21.0	22.1
60～64歳	154	124	30	80.5	19.5	28.1	14.4
65～69歳	167	128	39	76.6	23.4	27.9	20.2
70～74歳	201	155	46	77.1	22.9	20.7	24.4
75～79歳	120	89	31	74.2	25.8	28.0	24.3
80～84歳	88	67	21	76.1	23.9	25.0	23.1
85歳以上	49	29	20	59.2	40.8	50.0	36.4

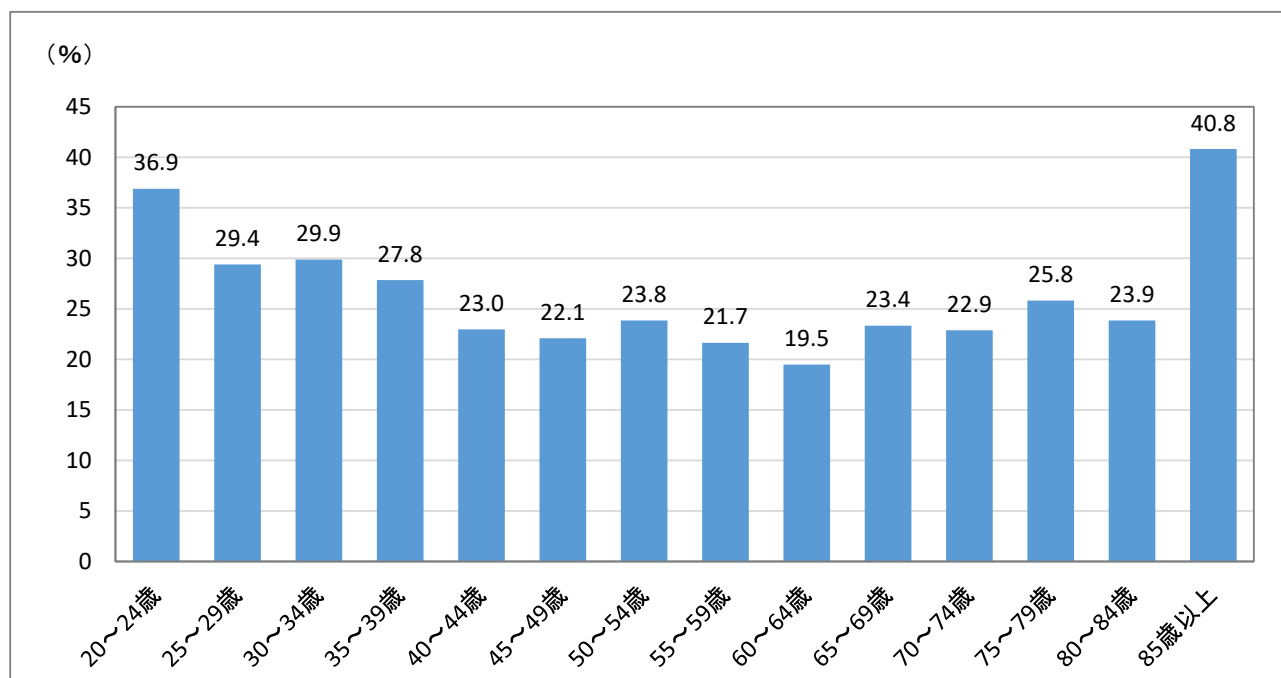


図4 う蝕（歯冠部+根面部）を有する者の割合（永久歯）

表5 う蝕（歯冠部+根面部）を有する者の割合【比較】

(%)

年齢階級 (歳)	平成24年	平成29年	令和4年
総数	37.5	44.0	25.4
20～24	48.1	59.8	36.9
25～29	53.9	54.6	29.4
30～34	49.5	58.7	29.9
35～39	50.8	48.4	27.8
40～44	41.5	45.6	23.0
45～49	40.3	53.0	22.1
50～54	32.4	42.2	23.8
55～59	33.3	36.8	21.7
60～64	36.3	26.7	19.5
65～69	22.4	32.3	23.4
70～74	38.7	30.8	22.9
75～79	24.6	22.0	25.8
80～84	24.7	30.4	23.9
85～	37.3	34.8	40.8

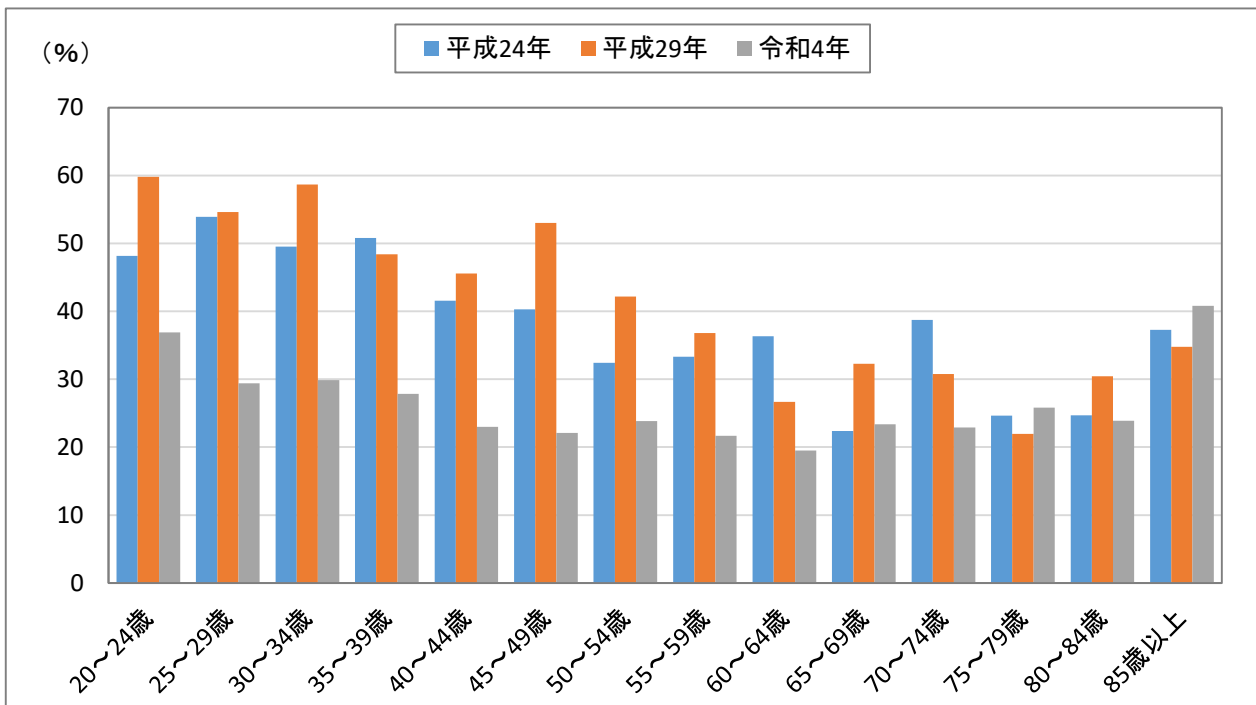


図5 う蝕（歯冠部+根面部）を有する者の割合【比較】



表6 歯冠部う蝕を有する者、割合（永久歯）

年齢階級 (歳)	(人)			(%)		(%)	
	総数	う蝕なし	う蝕あり	う蝕なし	う蝕あり	う蝕あり 【男性】	う蝕あり 【女性】
総数	1,932	1,496	436	77.4	22.6	25.7	20.5
20～24歳	103	65	38	63.1	36.9	43.2	32.2
25～29歳	119	84	35	70.6	29.4	33.3	26.8
30～34歳	154	109	45	70.8	29.2	39.7	22.0
35～39歳	158	115	43	72.8	27.2	32.6	25.0
40～44歳	148	114	34	77.0	23.0	25.4	21.0
45～49歳	163	129	34	79.1	20.9	21.3	20.6
50～54歳	151	119	32	78.8	21.2	27.1	17.4
55～59歳	157	126	31	80.3	19.7	19.4	20.0
60～64歳	154	129	25	83.8	16.2	22.8	12.4
65～69歳	167	137	30	82.0	18.0	20.6	16.2
70～74歳	201	169	32	84.1	15.9	14.6	16.8
75～79歳	120	94	26	78.3	21.7	20.0	22.9
80～84歳	88	70	18	79.5	20.5	19.4	21.2
85歳以上	49	36	13	73.5	26.5	37.5	21.2

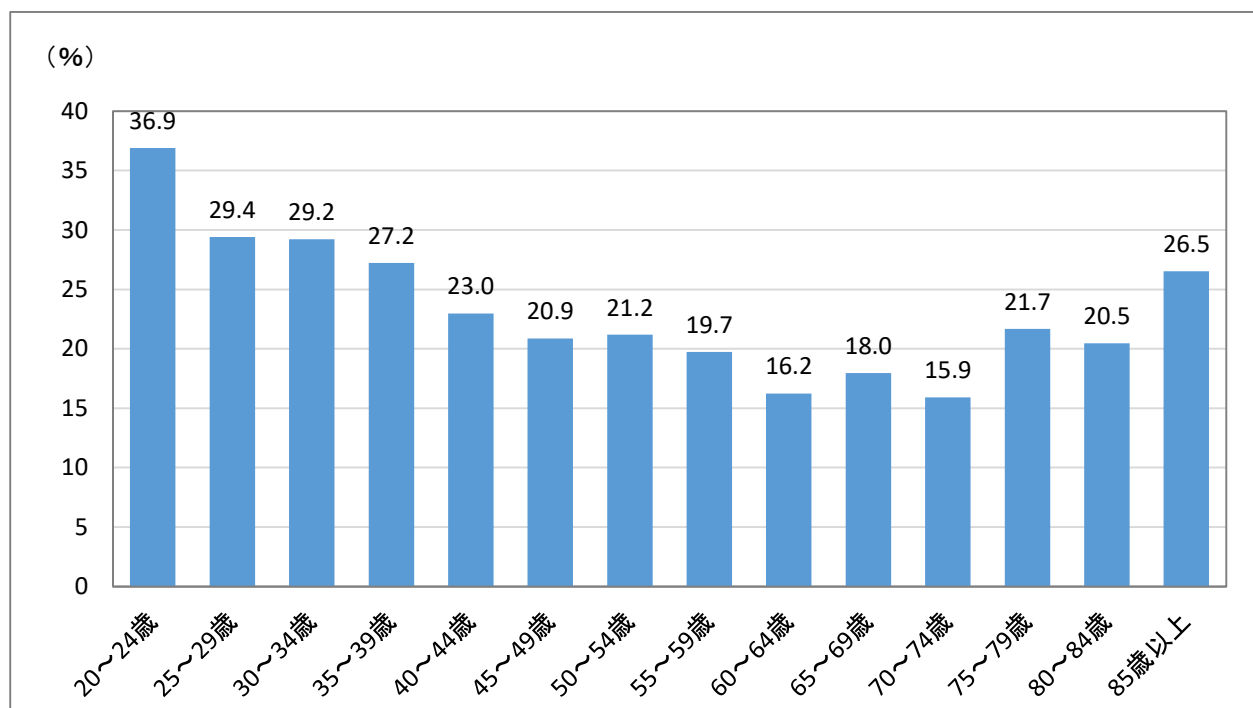


図6 歯冠部う蝕を有する者の割合（永久歯）

表7 根面部う蝕を有する者、割合（永久歯）

年齢階級 (歳)	総数	(人)		(%)		(%)	
		う蝕なし	う蝕あり	う蝕なし	う蝕あり	う蝕あり 【男性】	う蝕あり 【女性】
総数	1,932	1,842	90	95.3	4.7	5.0	4.4
20～24歳	103	103	0	100.0	0.0	0.0	0.0
25～29歳	119	119	0	100.0	0.0	0.0	0.0
30～34歳	154	151	3	98.1	1.9	1.6	2.2
35～39歳	158	156	2	98.7	1.3	0.0	1.8
40～44歳	148	147	1	99.3	0.7	1.5	0.0
45～49歳	163	159	4	97.5	2.5	3.3	2.0
50～54歳	151	145	6	96.0	4.0	3.4	4.3
55～59歳	157	148	9	94.3	5.7	6.5	5.3
60～64歳	154	146	8	94.8	5.2	7.0	4.1
65～69歳	167	153	14	91.6	8.4	10.3	7.1
70～74歳	201	182	19	90.5	9.5	8.5	10.1
75～79歳	120	110	10	91.7	8.3	12.0	5.7
80～84歳	88	83	5	94.3	5.7	5.6	5.8
85歳以上	49	40	9	81.6	18.4	12.5	21.2

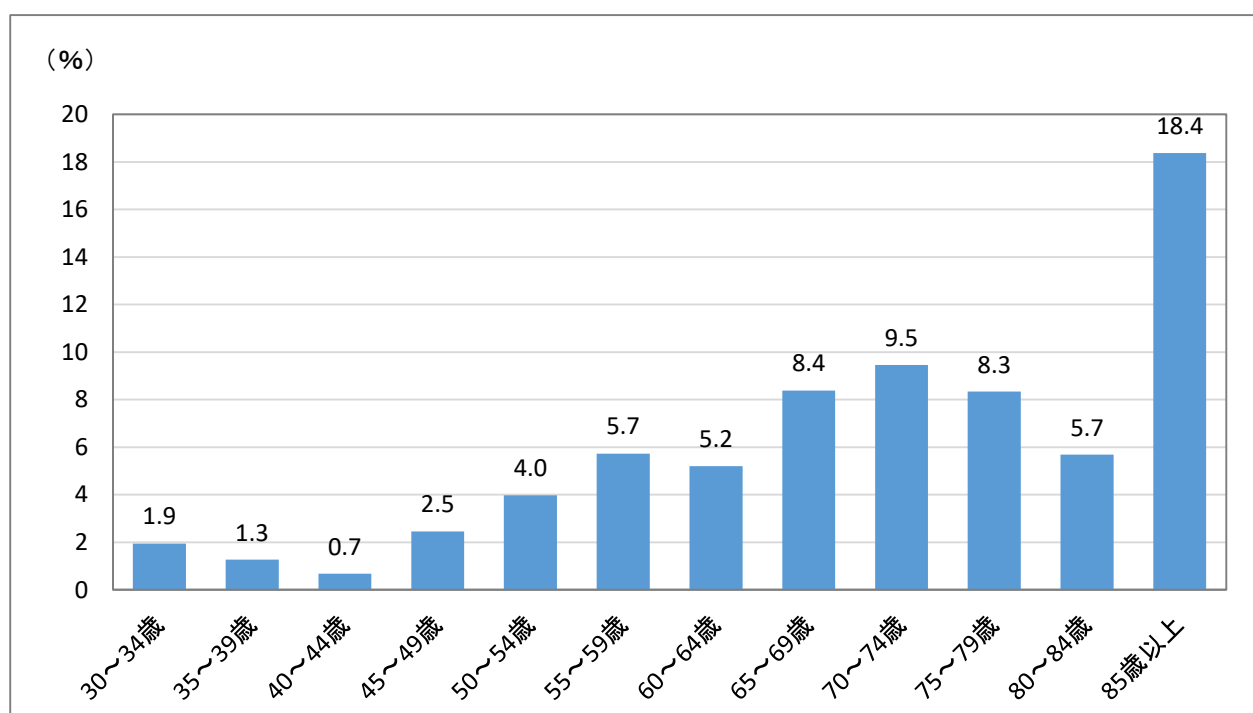


図7 根面部う蝕を有する者の割合（永久歯）

#### 4. 1人平均現在歯数（永久歯）

1人あたりの平均現在歯数（永久歯）は被調査者全体では25.6本であった。

年齢階級別で見ると、60歳以降で年齢階級が高くなるにつれて減少しているが、75～79歳を除く全ての年齢階級で1人平均現在歯数が20本以上存在している。

男女別で見ると、若年層では大差はないが、50～69歳では女性の方が多く、70歳代では男性の方が多くなっている（表8、図8）。

前回調査と比べると、現在歯数は24.5本から25.6本となり、1.1本増加している。年齢階級別に見ても、80歳以上で1人平均現在歯数が20本を超えており、前回調査より5本程度増加している（表8、図9、図10）。

表8 1人平均現在歯数【比較】

(本)

年齢階級 (歳)	総数			男			女		
	平成24年	平成29年	令和4年	平成24年	平成29年	令和4年	平成24年	平成29年	令和4年
総数	23.0	24.5	25.6	23.5	24.2	25.6	24.2	24.8	25.6
20～24歳	28.3	28.9	28.4	28.8	29.7	28.9	29.7	28.5	28.0
25～29歳	28.6	28.6	28.2	28.6	29.0	28.8	29.0	28.4	27.9
30～34歳	28.7	28.9	28.4	29.2	29.2	28.7	29.2	28.6	28.2
35～39歳	28.2	28.4	28.2	28.1	28.7	28.3	28.7	28.3	28.2
40～44歳	28.0	28.1	27.9	28.3	28.2	28.2	28.2	28.1	27.7
45～49歳	27.0	27.0	27.9	26.7	26.5	27.8	26.5	27.3	28.0
50～54歳	25.7	26.5	27.2	25.7	26.2	26.5	26.2	26.7	27.6
55～59歳	24.0	25.2	26.2	22.8	24.9	25.4	24.9	25.5	26.7
60～64歳	23.1	24.3	24.5	23.4	24.3	23.9	24.3	24.3	24.8
65～69歳	21.6	23.0	23.6	21.3	22.6	23.3	22.6	23.3	23.8
70～74歳	20.5	22.0	22.6	22.6	22.3	23.0	22.3	21.8	22.2
75～79歳	14.5	20.4	19.7	15.2	19.1	21.1	19.1	20.8	18.7
80～84歳	14.6	16.5	21.0	14.5	14.5	20.9	14.5	18.6	21.2
85歳以上	9.8	15.5	20.6	13.3	13.8	20.3	13.8	17.1	20.7

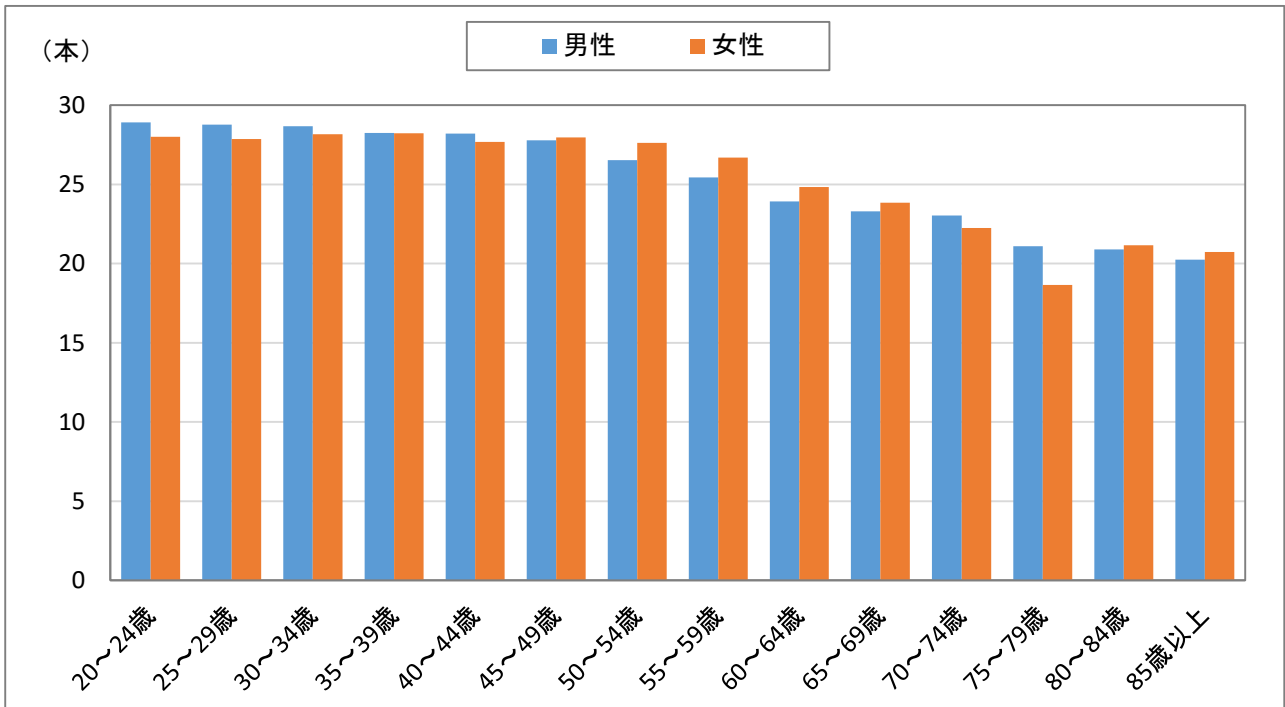


图8 1人平均現在歯数【男女比較】

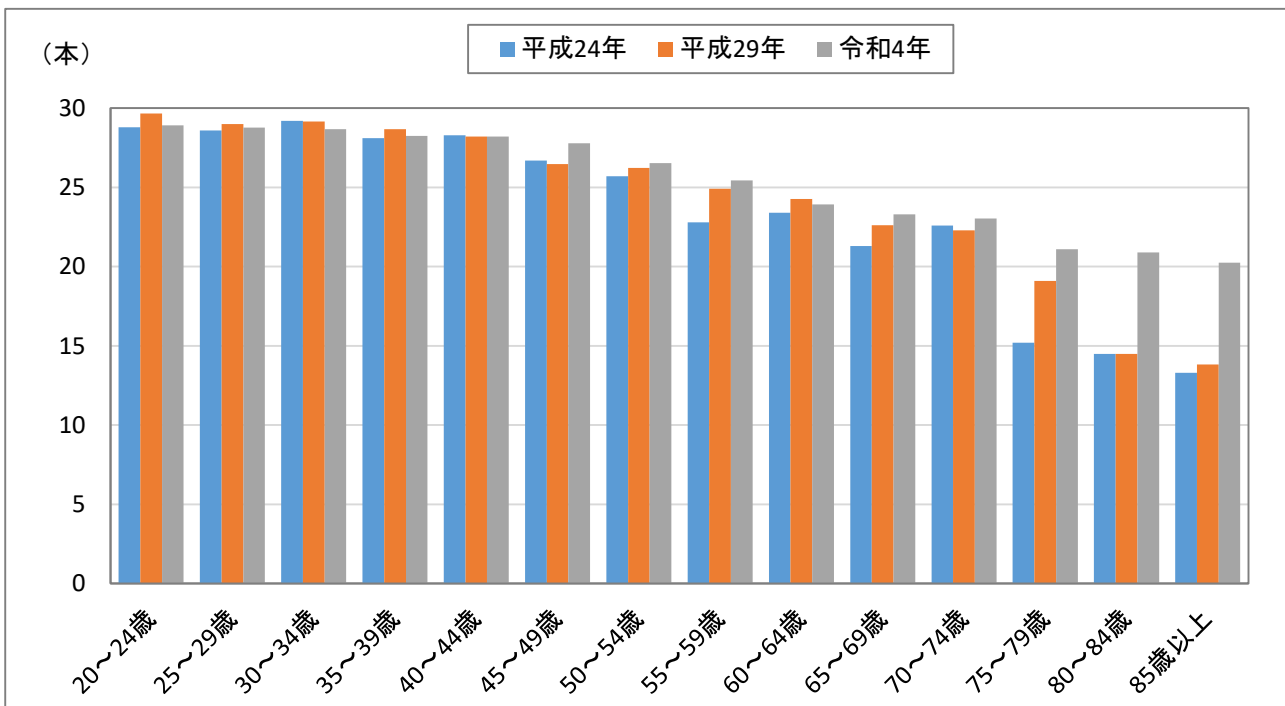


图9 1人平均現在歯数【男性比較】

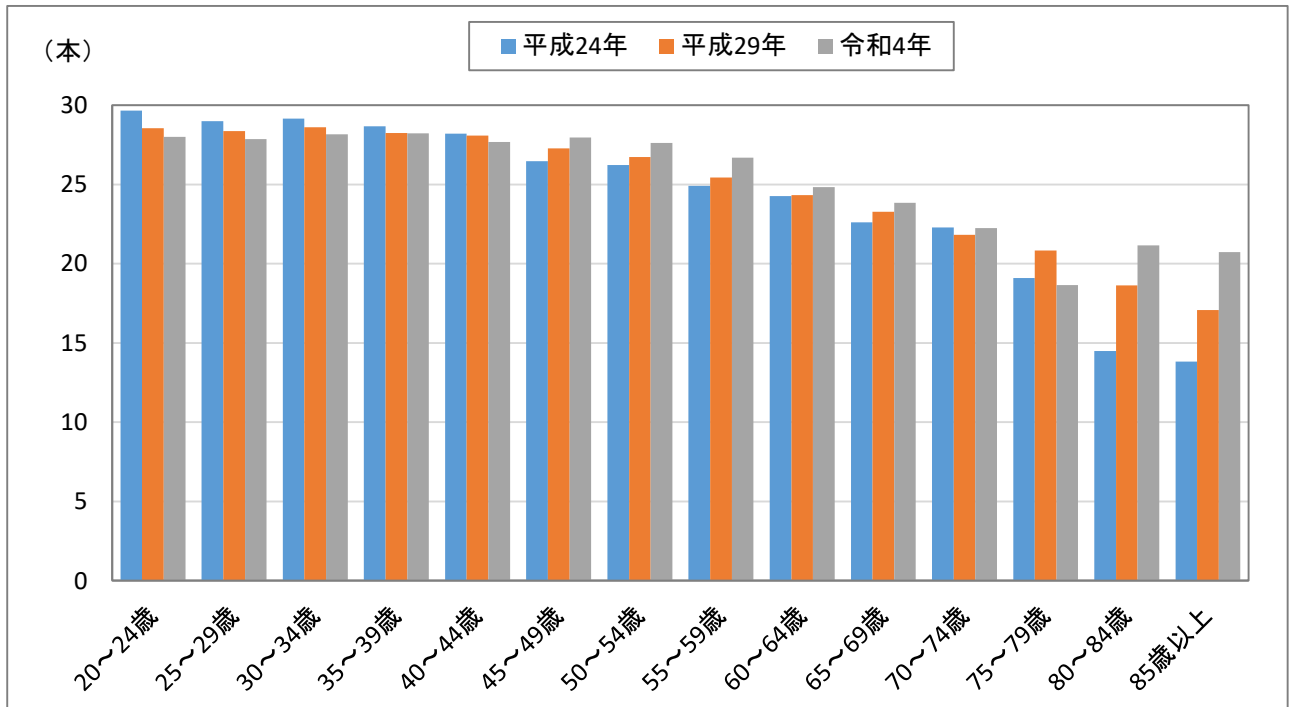


図10 1人平均現在歯数【女性比較】

## 5. 現在歯を20本以上有する者の割合（永久歯）

現在歯を20本以上有する者の割合（永久歯）は被調査者全体の88.8%である。

年齢階級別で見ると、20～39歳までは100%であるが、40歳以降、年齢階級が上がるにつれ徐々に割合が減少している。

男女で比較すると、一人平均現在歯数と同様に若年層では大差はなく、50～64歳では女性の方が高く、70～84歳では男性の方が高くなっている。（表9、図11）。

40歳以上で前回調査と比較すると、59歳までは前回調査よりも20本以上有する者の割合が増加しており、60～64歳、70～79歳では減少、80歳以上では大幅な増加となっている（表10、図12）。

表9 現在歯を20本以上有する者の数および割合

年齢階級 (歳)	被験者数(人)			現在歯を20歯以上の歯を有する者(人)			現在歯を20歯以上の歯を有する者(%)		
	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性
総数	1,932	759	1,173	1,715	670	1,045	88.8	88.3	89.1
20～24歳	103	44	59	103	44	59	100.0	100.0	100.0
25～29歳	119	48	71	119	48	71	100.0	100.0	100.0
30～34歳	154	63	91	154	63	91	100.0	100.0	100.0
35～39歳	158	46	112	158	46	112	100.0	100.0	100.0
40～44歳	148	67	81	147	66	81	99.3	98.5	100.0
45～49歳	163	61	102	162	60	102	99.4	98.4	100.0
50～54歳	151	59	92	146	55	91	96.7	93.2	98.9
55～59歳	157	62	95	145	54	91	92.4	87.1	95.8
60～64歳	154	57	97	129	45	84	83.8	78.9	86.6
65～69歳	167	68	99	140	57	83	83.8	83.8	83.8
70～74歳	201	82	119	150	62	88	74.6	75.6	73.9
75～79歳	120	50	70	69	34	35	57.5	68.0	50.0
80～84歳	88	36	52	58	25	33	65.9	69.4	63.5
85歳以上	49	16	33	35	11	24	71.4	68.8	72.7

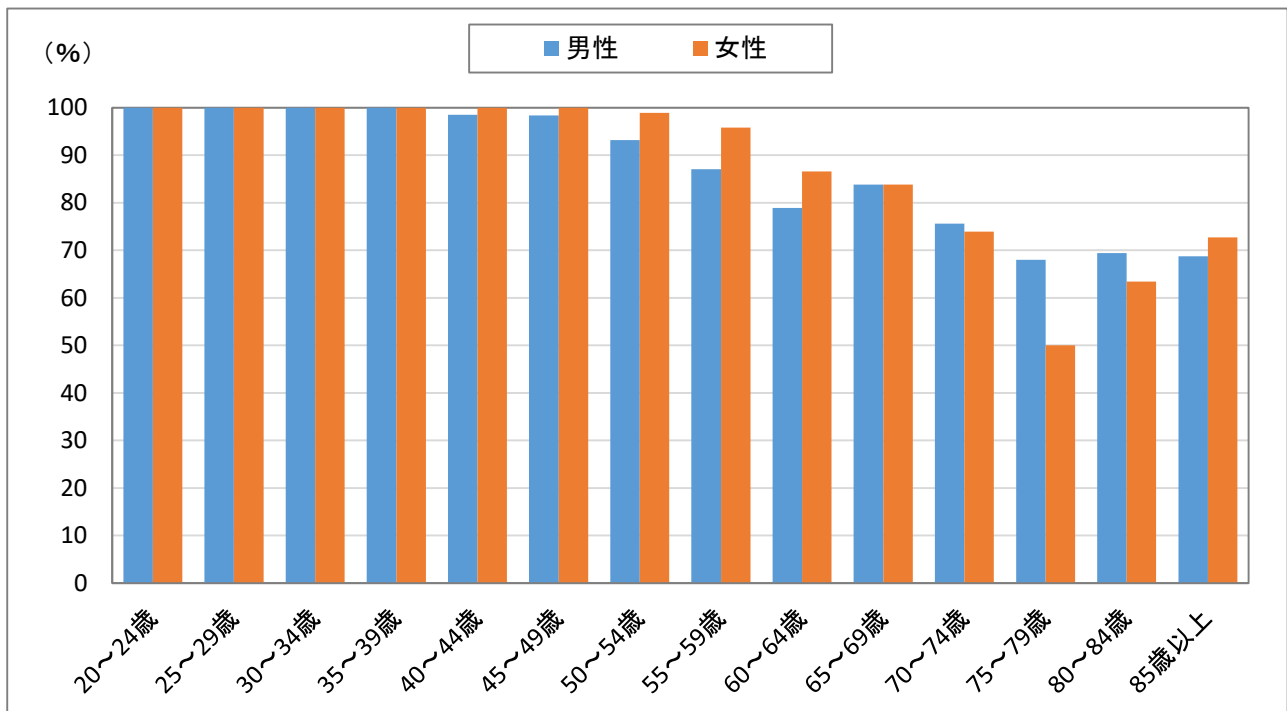


図 1 1 現在歯を 20 本以上有する者の割合【男女比較】

表 1 0 現在歯を 20 本以上有する者の割合【比較】

(%)

年齢階級 (歳)	平成24年	平成29年	令和4年
40~44歳	99.2	99.3	99.3
45~49歳	97.2	96.0	99.4
50~54歳	93.7	95.8	96.7
55~59歳	83.7	87.5	92.4
60~64歳	77.4	86.7	83.8
65~69歳	73.1	80.6	83.8
70~74歳	65.3	75.4	74.6
75~79歳	41.0	63.4	57.5
80~84歳	42.0	47.8	65.9
85歳以上	19.6	43.5	71.4

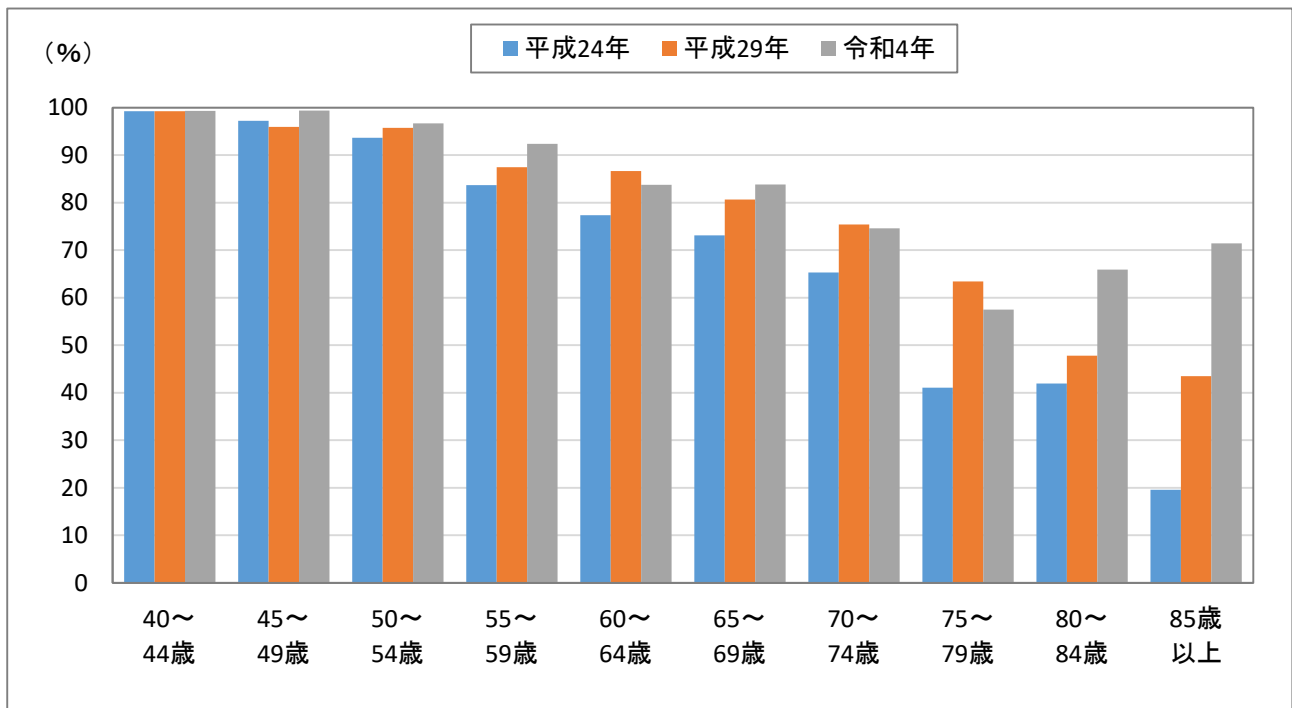


図 1 2 現在歯を 20 本以上有する者の割合【比較】



## 6. 1人平均喪失歯数（永久歯）

1人あたりの平均喪失歯数（永久歯）は被調査者全体では3.0本だった。

年齢階級別で見ると、44歳までは1本未満で、45歳以降、年齢階級が上がるにつれ喪失歯数は増加している。

男女で比較すると、男性3.1本、女性2.9本で、男性の方が0.2本多く、ほとんどの年齢階級で男性の方が多くなっている（表11、図13）。

前回調査と比較すると、3.1本から3.0本と0.1本少なくなっており、80歳以上で1人平均喪失歯数は大幅に減少している（表11、図14）。

表11 1人平均喪失歯数【比較】

(本)

年齢階級 (歳)	総数			男			女		
	平成24年	平成29年	令和4年	平成24年	平成29年	令和4年	平成24年	平成29年	令和4年
総数	5.5	3.1	3.0	5.2	3.5	3.1	5.6	2.8	2.9
20～24歳	0.1	0.0	0.4	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0	0.6
25～29歳	0.1	0.1	0.6	0.1	0.0	0.5	0.1	0.1	0.6
30～34歳	0.3	0.1	0.4	0.3	0.2	0.3	0.3	0.1	0.5
35～39歳	0.6	0.2	0.6	0.8	0.2	0.6	0.5	0.1	0.6
40～44歳	0.9	0.3	0.9	0.9	0.4	1.0	0.9	0.2	0.8
45～49歳	1.5	1.2	1.0	1.7	1.8	1.2	1.4	0.8	0.9
50～54歳	2.8	1.3	1.4	3.0	1.7	2.1	2.7	1.1	1.0
55～59歳	4.5	2.2	2.4	5.9	2.7	3.3	3.4	1.8	1.9
60～64歳	5.6	2.7	4.0	5.4	2.8	4.8	5.8	2.7	3.5
65～69歳	6.8	3.8	4.9	7.2	4.1	5.2	6.6	3.6	4.6
70～74歳	7.8	4.7	5.8	5.9	5.6	5.6	8.8	4.2	6.0
75～79歳	13.8	5.9	8.4	13.2	5.9	7.2	14.5	5.9	9.2
80～84歳	13.6	10.4	7.1	13.8	11.7	7.4	13.5	9.1	6.9
85歳以上	18.4	10.2	7.6	15.1	11.3	7.9	19.9	9.3	7.5

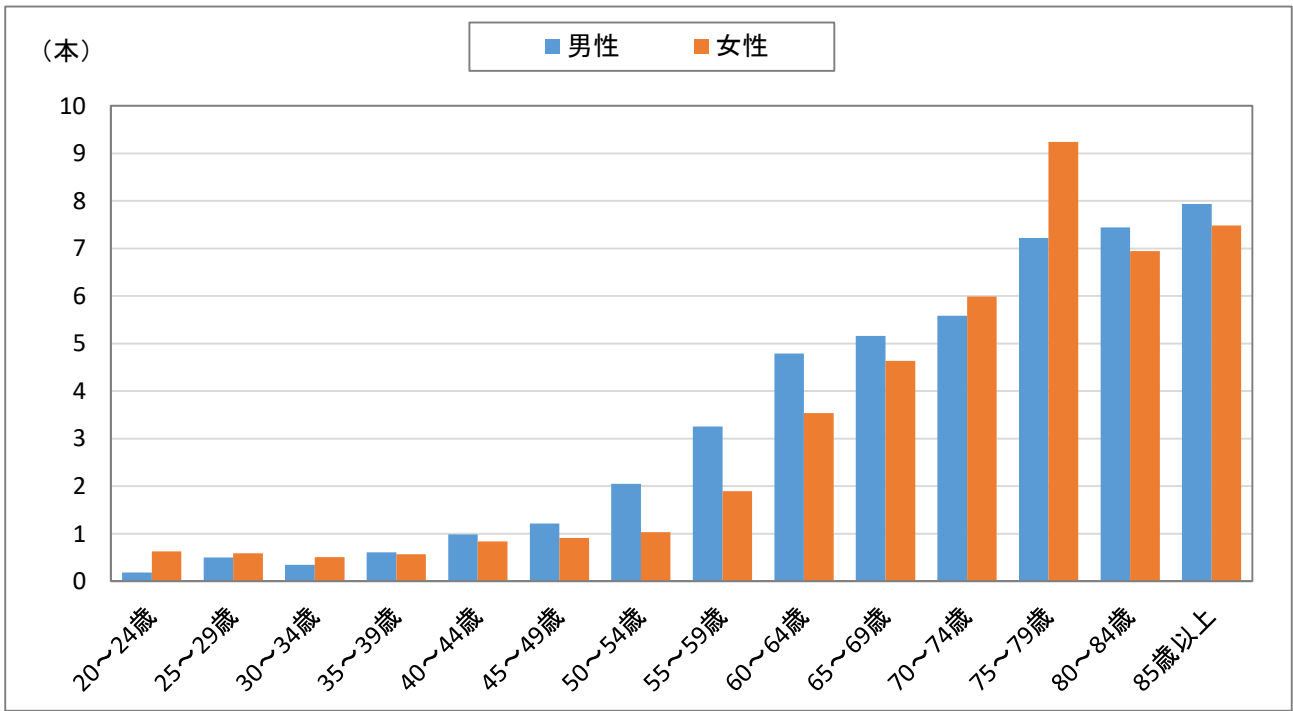


图 1 3 1人平均喪失歯数【男女比較】

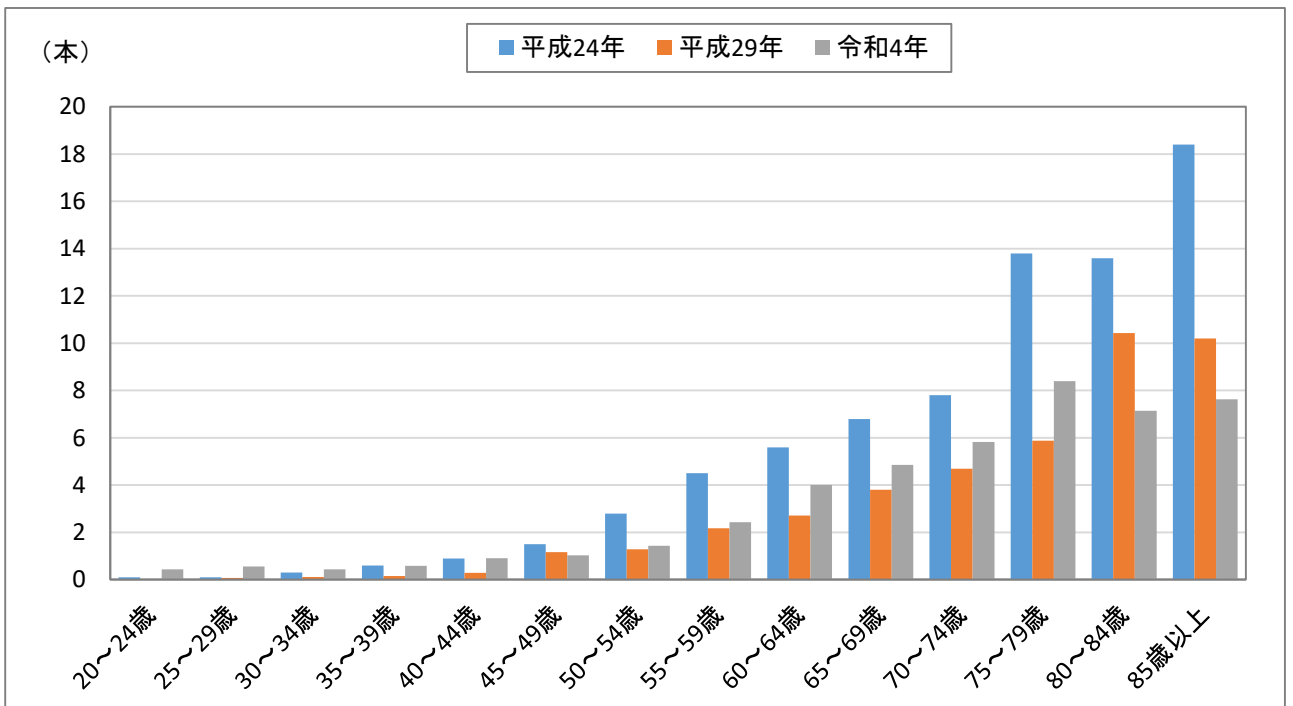


图 1 4 1人平均喪失歯数【比較】

## 7. 喪失歯を有する者の割合（永久歯）

喪失歯を有する者の割合（永久歯）は被調査者全体の 55.0%である。

年齢階級別で見ると、69 歳までは年齢階級が上がるにつれ、その割合が増加している。

男女で比較すると、男性が 57.3%に対して、女性が 53.5%と男性が 3.8 ポイント高い。40～64 歳では男性の方が高く、65 歳以降は男女差が縮まっている（表 12、図 15）。

前回調査と比較すると、43.4%から 55.0%と 11.6 ポイント増加し、若年層の増加傾向が認められた（表 13、図 16）。

表 12 喪失歯を有する者の割合（永久歯）

年齢階級 (歳)	被験者数(人)			喪失歯を有する者(人)			喪失歯を有する者(%)		
	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性
総数	1,932	759	1,173	1,063	435	628	55.0	57.3	53.5
20～24歳	103	44	59	16	4	12	15.5	9.1	20.3
25～29歳	119	48	71	26	10	16	21.8	20.8	22.5
30～34歳	154	63	91	33	14	19	21.4	22.2	20.9
35～39歳	158	46	112	40	10	30	25.3	21.7	26.8
40～44歳	148	67	81	46	23	23	31.1	34.3	28.4
45～49歳	163	61	102	67	29	38	41.1	47.5	37.3
50～54歳	151	59	92	64	29	35	42.4	49.2	38.0
55～59歳	157	62	95	102	44	58	65.0	71.0	61.1
60～64歳	154	57	97	120	47	73	77.9	82.5	75.3
65～69歳	167	68	99	145	59	86	86.8	86.8	86.9
70～74歳	201	82	119	168	71	97	83.6	86.6	81.5
75～79歳	120	50	70	110	45	65	91.7	90.0	92.9
80～84歳	88	36	52	81	34	47	92.0	94.4	90.4
85歳以上	49	16	33	45	16	29	91.8	100.0	87.9

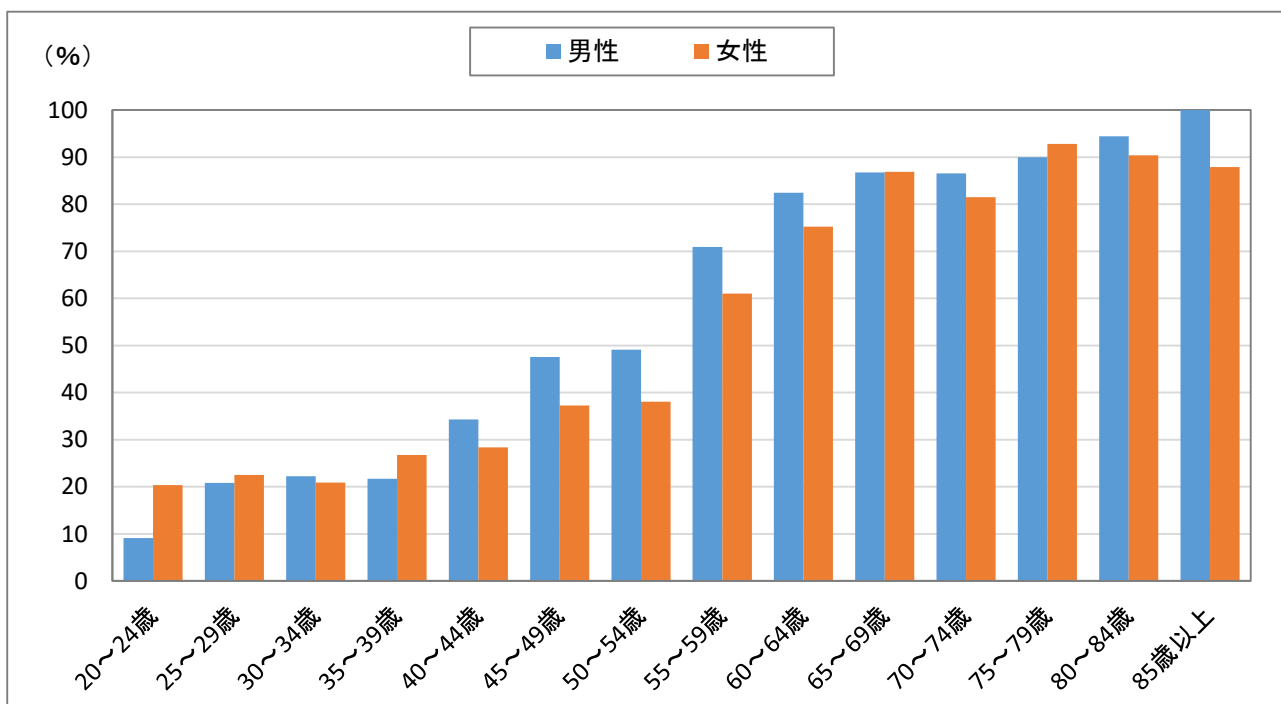


図 15 喪失歯を有する者の割合【男女比較】

表 13 喪失歯を有する者の割合【比較】

(%)

年齢階級 (歳)	平成24年	平成29年	令和4年
総数	61.2	43.4	55.0
20～24歳	9.9	1.9	15.5
25～29歳	7.9	5.0	21.8
30～34歳	16.2	5.8	21.4
35～39歳	33.6	11.0	25.3
40～44歳	40.8	16.9	31.1
45～49歳	50.7	32.9	41.1
50～54歳	63.4	44.6	42.4
55～59歳	76.7	51.4	65.0
60～64歳	87.9	67.6	77.9
65～69歳	89.6	65.8	86.8
70～74歳	85.5	63.1	83.6
75～79歳	98.5	68.3	91.7
80～84歳	96.3	91.3	92.0
85歳以上	100.0	82.6	91.8

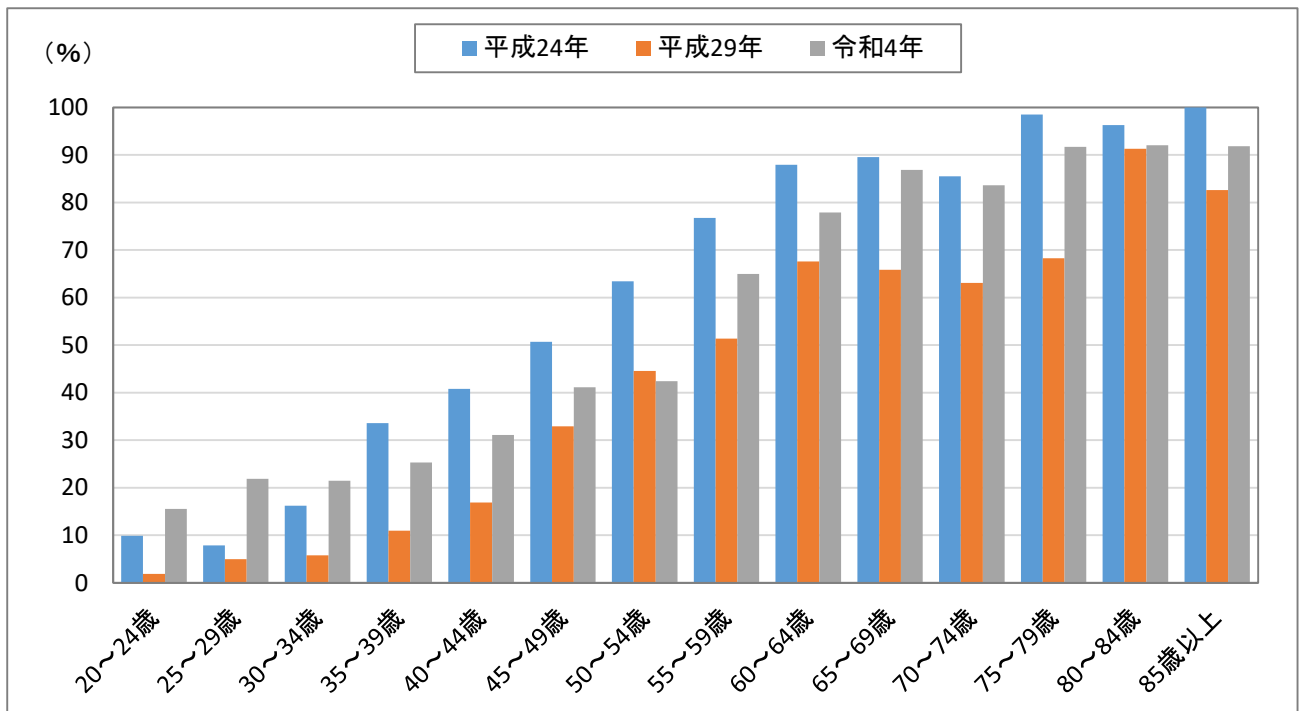


図16 喪失歯を有する者の割合【比較】

## 8. 歯周ポケットの状況

歯周ポケットのある者（永久歯）は被調査者全体の 63.6%で認めた。

年齢階級別で見ると、「4 mm 未満の者」の割合は年齢が上がるにつれ減少する一方で、「歯周ポケット 6 mm 以上」の割合が増加している。「4 mm 以上の歯周ポケットのある者」は、20 代前半では約 3 割だが、30 歳以降で 5 割を超え、50～64 歳で 7 割弱、65～69 歳で 8 割を超え、70 歳以上で約 7 割と全体的に高くなっている（表 14、図 17）。

男女で比較すると、「4 mm 以上の歯周ポケットのある者」は男性が 70.1%に対し、女性が 59.3%と男性が 10.8 ポイント高い。また、「6 mm 以上の歯周ポケットのある者」は男性が 19.8%に対し、女性が 13.1%と男性が 6.7 ポイント高くなっている（表 14、図 18、図 19、図 20）。

前回調査と比較すると、「4 mm 以上の歯周ポケットのある者」は調査全体で 70.3%から 63.6%に 6.7 ポイント減少している。また、年齢階級別で見ると、全ての年齢階級で減少傾向にある（表 15、図 21）。また、「6 mm 以上の歯周ポケットのある者」は調査全体で 23.1%から 15.7%と 7.4 ポイント減少し、年齢階級別で見ても、全年齢階級で減少している（表 17、図 23）。

表 1 4 歯周ポケットの状況

		人数							割合					
		総数	4mm未満	歯周ポケット (4mm以上)ある者			除外 歯・診 査なし	該当歯 なし	4mm 未満	歯周ポケット (4mm以上)ある者			除外 歯・診 査なし	該当歯 なし
				総数	4mm 以上 6mm 未満	6mm 以上				総数	4mm 以上 6mm 未満	6mm 以上		
総数	総数	1,932	685	1,228	924	304	1	18	35.5	63.6	47.8	15.7	0.1	0.9
	20～24歳	103	68	35	32	3	0	0	66.0	34.0	31.1	2.9	0.0	0.0
	25～29歳	119	60	59	49	10	0	0	50.4	49.6	41.2	8.4	0.0	0.0
	30～34歳	154	64	90	79	11	0	0	41.6	58.4	51.3	7.1	0.0	0.0
	35～39歳	158	75	83	69	14	0	0	47.5	52.5	43.7	8.9	0.0	0.0
	40～44歳	148	63	84	61	23	0	1	42.6	56.8	41.2	15.5	0.0	0.7
	45～49歳	163	66	96	79	17	1	0	40.5	58.9	48.5	10.4	0.6	0.0
	50～54歳	151	52	99	77	22	0	0	34.4	65.6	51.0	14.6	0.0	0.0
	55～59歳	157	49	108	79	29	0	0	31.2	68.8	50.3	18.5	0.0	0.0
	60～64歳	154	48	104	83	21	0	2	31.2	67.5	53.9	13.6	0.0	1.3
	65～69歳	167	31	134	95	39	0	2	18.6	80.2	56.9	23.4	0.0	1.2
	70～74歳	201	49	149	97	52	0	3	24.4	74.1	48.3	25.9	0.0	1.5
	75～79歳	120	27	89	68	21	0	4	22.5	74.2	56.7	17.5	0.0	3.3
	80～84歳	88	20	65	40	25	0	3	22.7	73.9	45.5	28.4	0.0	3.4
85歳以上	49	13	33	16	17	0	3	26.5	67.3	32.7	34.7	0.0	6.1	
男性	総数	759	219	532	382	150	1	7	28.9	70.1	50.3	19.8	0.1	0.9
	20～24歳	44	30	14	13	1	0	0	68.2	31.8	29.5	2.3	0.0	0.0
	25～29歳	48	20	28	25	3	0	0	41.7	58.3	52.1	6.3	0.0	0.0
	30～34歳	63	25	38	31	7	0	0	39.7	60.3	49.2	11.1	0.0	0.0
	35～39歳	46	18	28	20	8	0	0	39.1	60.9	43.5	17.4	0.0	0.0
	40～44歳	67	24	42	31	11	0	1	35.8	62.7	46.3	16.4	0.0	1.5
	45～49歳	61	18	42	35	7	1	0	29.5	68.9	57.4	11.5	1.6	0.0
	50～54歳	59	17	42	31	11	0	0	28.8	71.2	52.5	18.6	0.0	0.0
	55～59歳	62	11	51	33	18	0	0	17.7	82.3	53.2	29.0	0.0	0.0
	60～64歳	57	16	40	31	9	0	1	28.1	70.2	54.4	15.8	0.0	1.8
	65～69歳	68	7	59	39	20	0	2	10.3	86.8	57.4	29.4	0.0	2.9
	70～74歳	82	16	66	41	25	0	0	19.5	80.5	50.0	30.5	0.0	0.0
	75～79歳	50	10	39	30	9	0	1	20.0	78.0	60.0	18.0	0.0	2.0
	80～84歳	36	5	29	17	12	0	2	13.9	80.6	47.2	33.3	0.0	5.6
85歳以上	16	2	14	5	9	0	0	12.5	87.5	31.3	56.3	0.0	0.0	
女性	総数	1,173	466	696	542	154	0	11	39.7	59.3	46.2	13.1	0.0	0.9
	20～24歳	59	38	21	19	2	0	0	64.4	35.6	32.2	3.4	0.0	0.0
	25～29歳	71	40	31	24	7	0	0	56.3	43.7	33.8	9.9	0.0	0.0
	30～34歳	91	39	52	48	4	0	0	42.9	57.1	52.7	4.4	0.0	0.0
	35～39歳	112	57	55	49	6	0	0	50.9	49.1	43.8	5.4	0.0	0.0
	40～44歳	81	39	42	30	12	0	0	48.1	51.9	37.0	14.8	0.0	0.0
	45～49歳	102	48	54	44	10	0	0	47.1	52.9	43.1	9.8	0.0	0.0
	50～54歳	92	35	57	46	11	0	0	38.0	62.0	50.0	12.0	0.0	0.0
	55～59歳	95	38	57	46	11	0	0	40.0	60.0	48.4	11.6	0.0	0.0
	60～64歳	97	32	64	52	12	0	1	33.0	66.0	53.6	12.4	0.0	1.0
	65～69歳	99	24	75	56	19	0	0	24.2	75.8	56.6	19.2	0.0	0.0
	70～74歳	119	33	83	56	27	0	3	27.7	69.7	47.1	22.7	0.0	2.5
	75～79歳	70	17	50	38	12	0	3	24.3	71.4	54.3	17.1	0.0	4.3
	80～84歳	52	15	36	23	13	0	1	28.8	69.2	44.2	25.0	0.0	1.9
85歳以上	33	11	19	11	8	0	3	33.3	57.6	33.3	24.2	0.0	9.1	

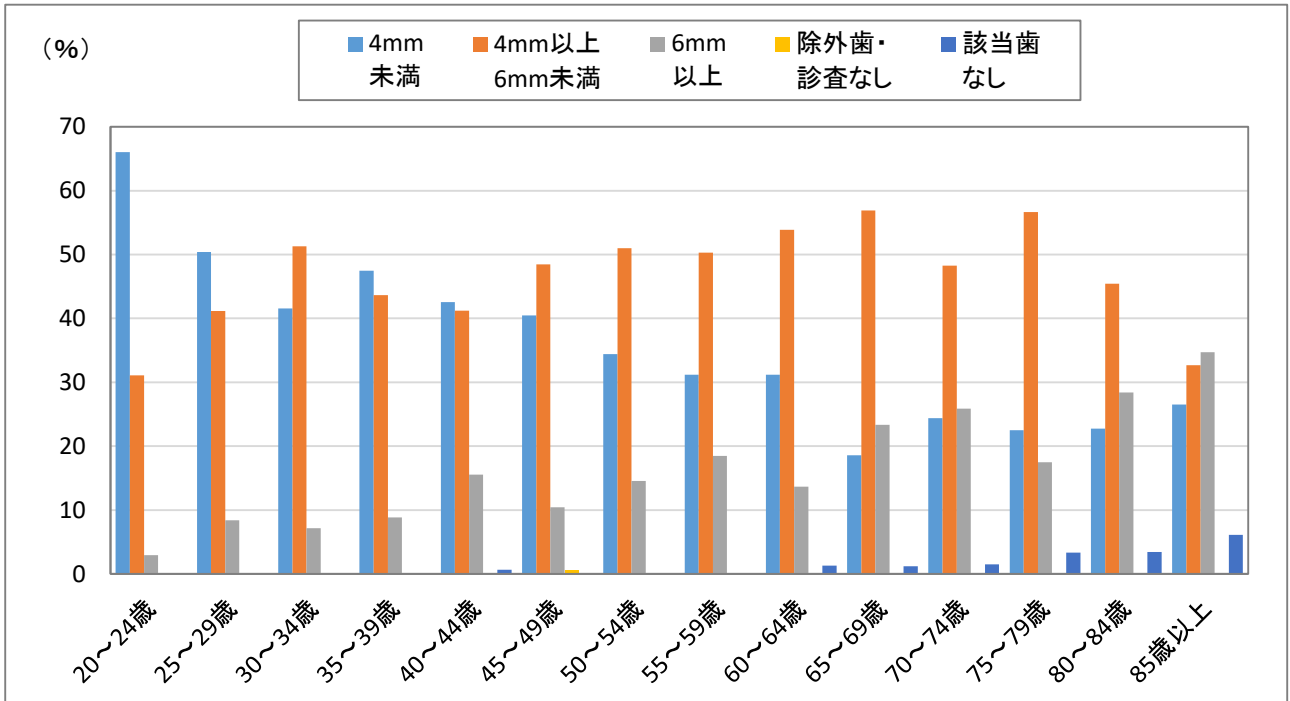


図 17 歯周ポケットの状況

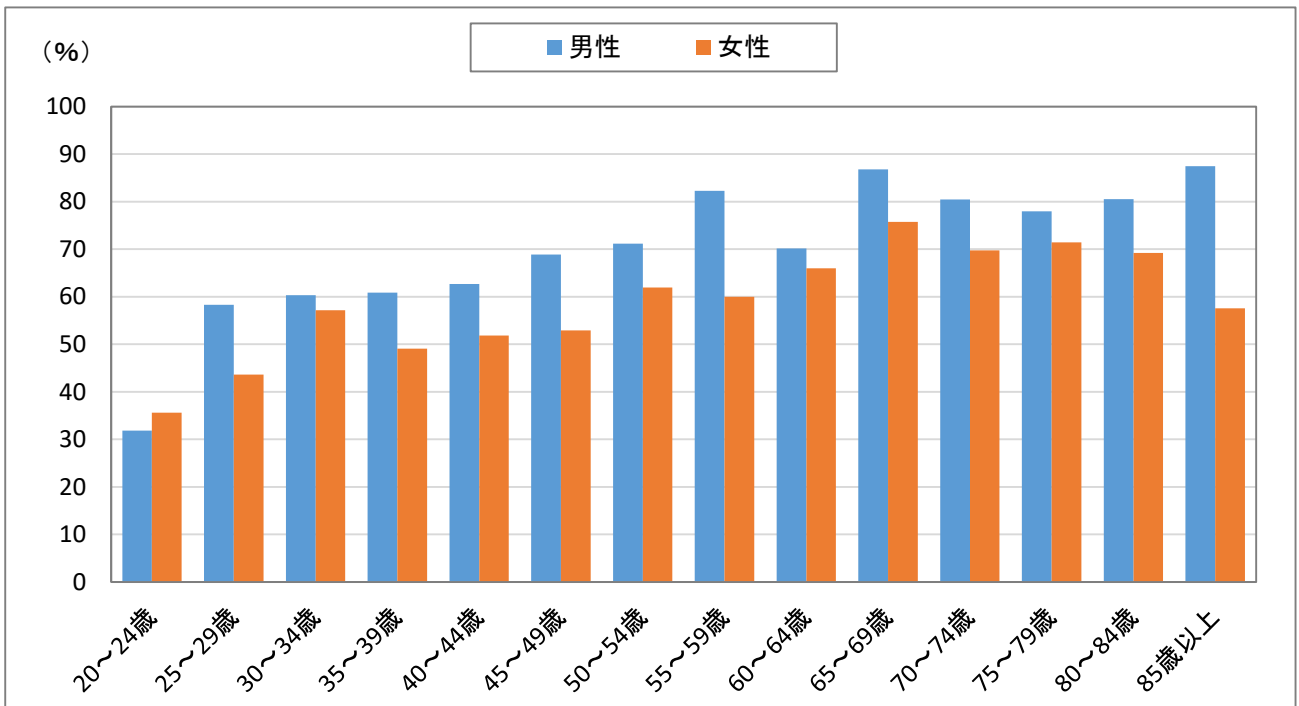


図 18 4mm以上の歯周ポケットのある者



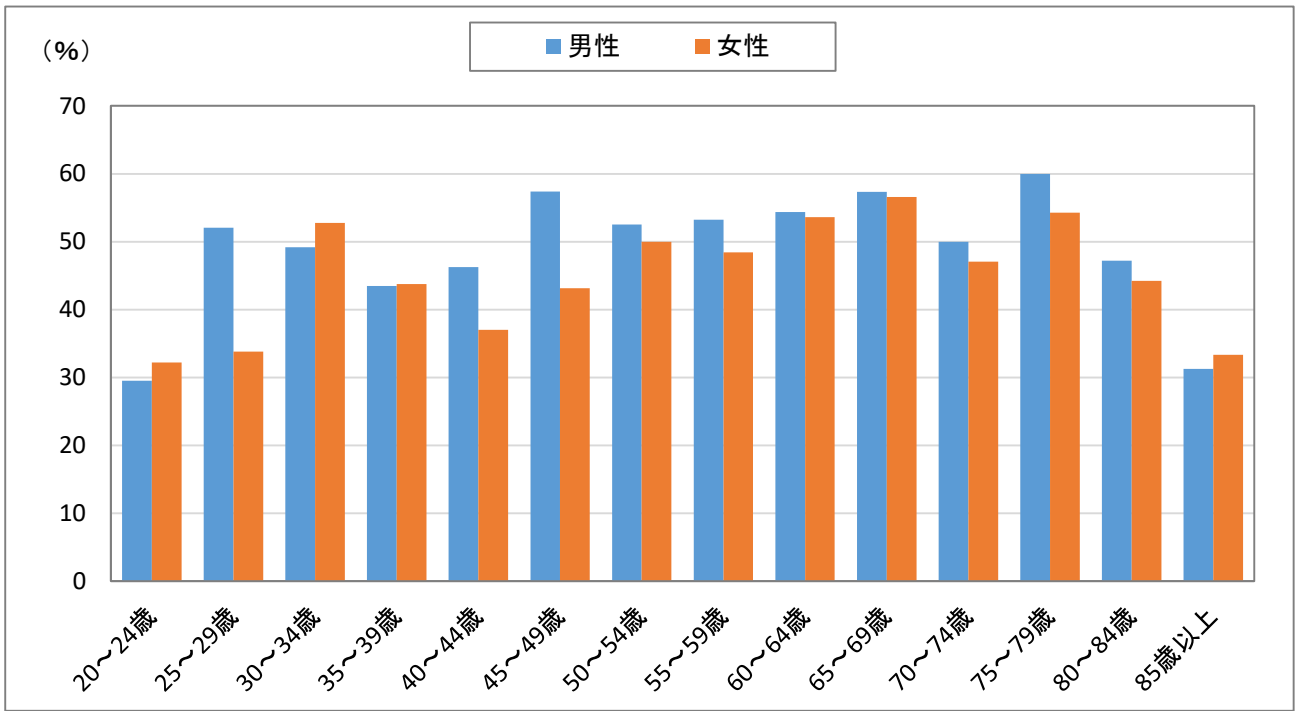


図 19 4mm 以上 6mm 未満の歯周ポケットのある者

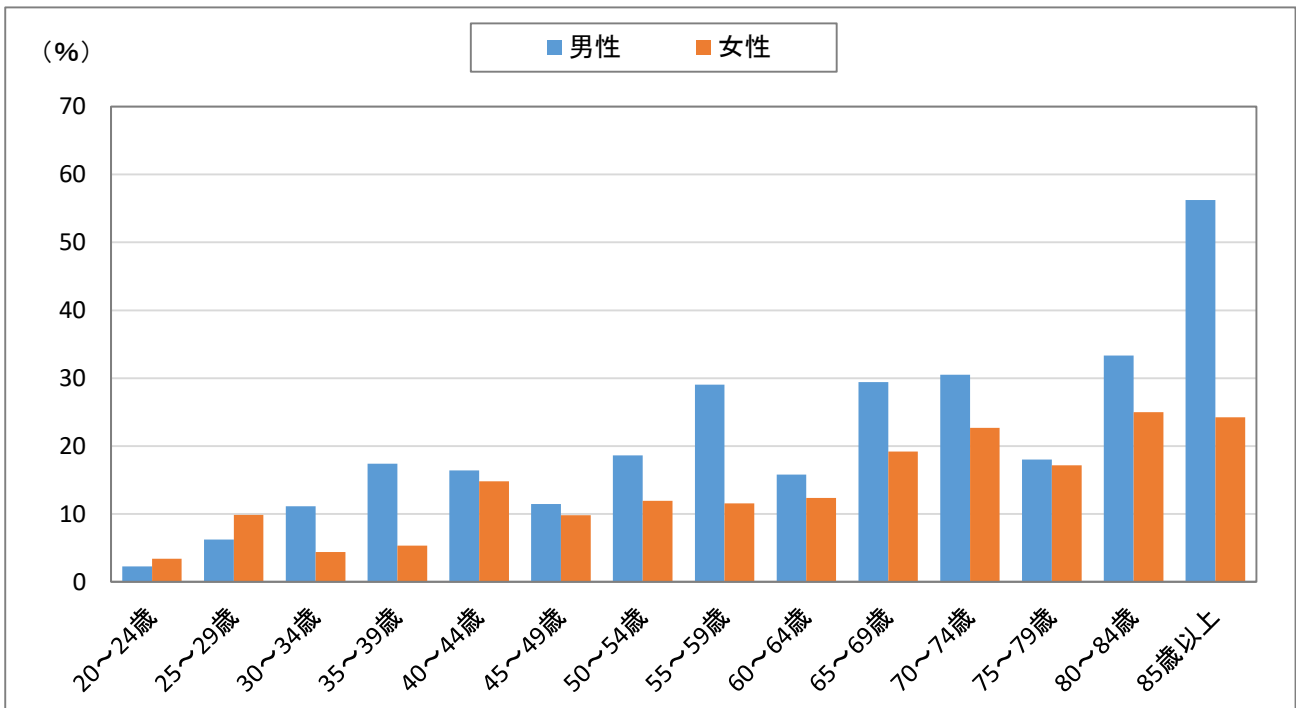


図 20 6mm 以上の歯周ポケットのある者

表 15 4mm以上の歯周ポケットのある者【比較】

(%)

年齢階級(歳)	平成24年	平成29年	令和4年
総数	46.7	70.3	63.6
20～24歳	7.6	39.3	34.0
25～29歳	28.6	63.8	49.6
30～34歳	29.6	59.5	58.4
35～39歳	38.8	65.8	52.5
40～44歳	36.2	61.0	56.8
45～49歳	48.3	71.8	58.9
50～54歳	51.4	78.9	65.6
55～59歳	57.5	78.5	68.8
60～64歳	63.8	87.6	67.5
65～69歳	58.6	79.4	80.2
70～74歳	65.0	80.0	74.1
75～79歳	39.4	78.0	74.2
80～84歳	51.9	87.0	73.9
85歳以上	47.1	78.3	67.3

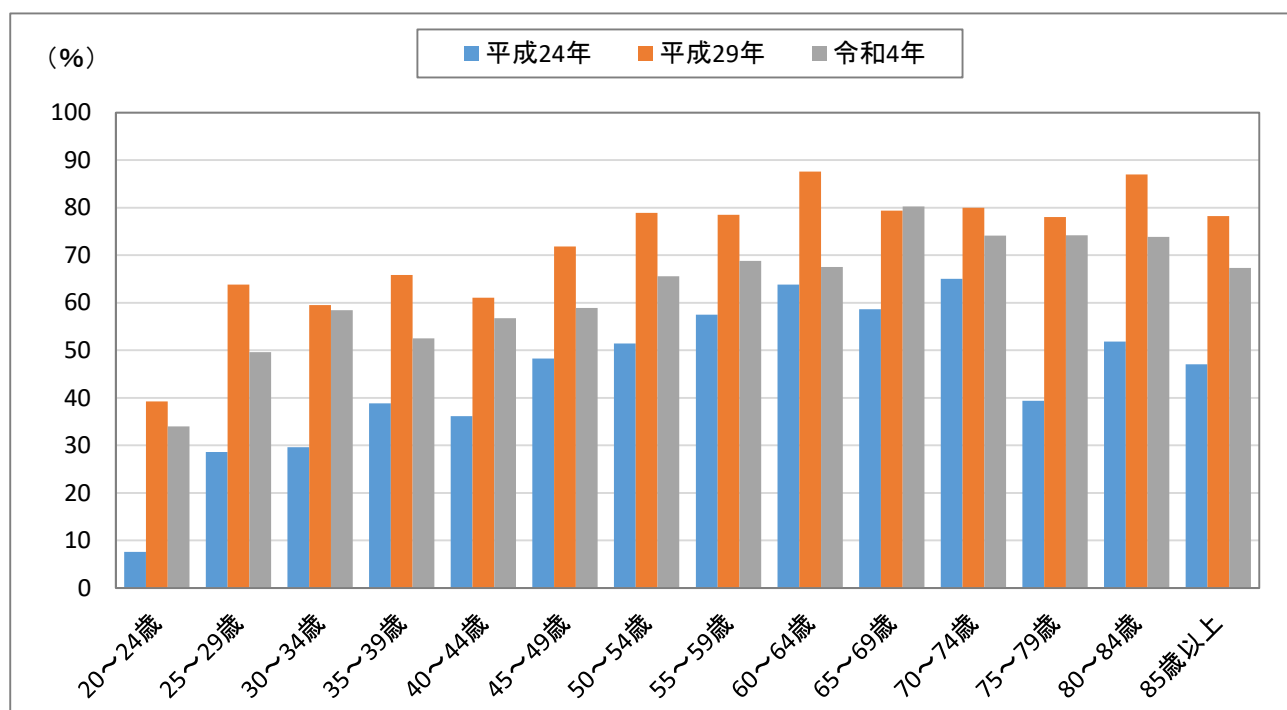


図 2 1 4mm以上の歯周ポケットのある者【比較】

表 1 6 4 mm 以上 6 mm 未満の歯周ポケットのある者【比較】

(%)

年齢階級(歳)	平成24年	平成29年	令和4年
総数	31.1	47.2	47.8
20～24歳	7.6	34.6	31.1
25～29歳	26.2	54.6	41.2
30～34歳	21.3	47.1	51.3
35～39歳	29.8	54.2	43.7
40～44歳	26.2	44.1	41.2
45～49歳	32.9	51.7	48.5
50～54歳	33.8	47.6	51.0
55～59歳	26.0	50.7	50.3
60～64歳	41.5	51.4	53.9
65～69歳	34.6	40.0	56.9
70～74歳	44.7	44.6	48.3
75～79歳	26.5	41.5	56.7
80～84歳	38.3	43.5	45.5
85歳以上	33.3	30.4	32.7

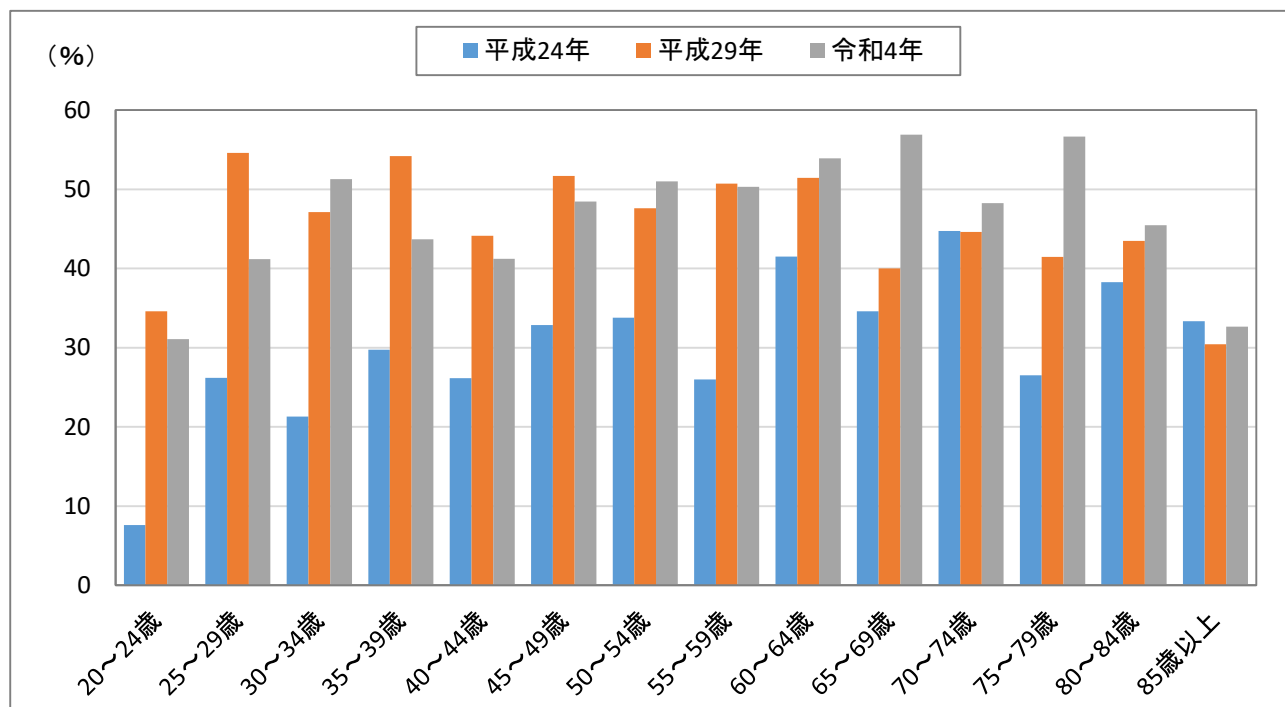


図 2 2 4 mm 以上 6 mm 未満の歯周ポケットのある者【比較】

表 17 6mm以上の歯周ポケットのある者【比較】

(%)

年齢階級(歳)	平成24年	平成29年	令和4年
総数	15.6	23.1	15.7
20～24歳	0.0	4.7	2.9
25～29歳	2.4	9.2	8.4
30～34歳	8.3	12.4	7.1
35～39歳	9.1	11.6	8.9
40～44歳	10.0	16.9	15.5
45～49歳	15.4	20.1	10.4
50～54歳	17.6	31.3	14.6
55～59歳	31.5	27.8	18.5
60～64歳	22.3	36.2	13.6
65～69歳	24.1	39.4	23.4
70～74歳	20.3	35.4	25.9
75～79歳	12.9	36.6	17.5
80～84歳	13.6	43.5	28.4
85歳以上	13.7	47.8	34.7

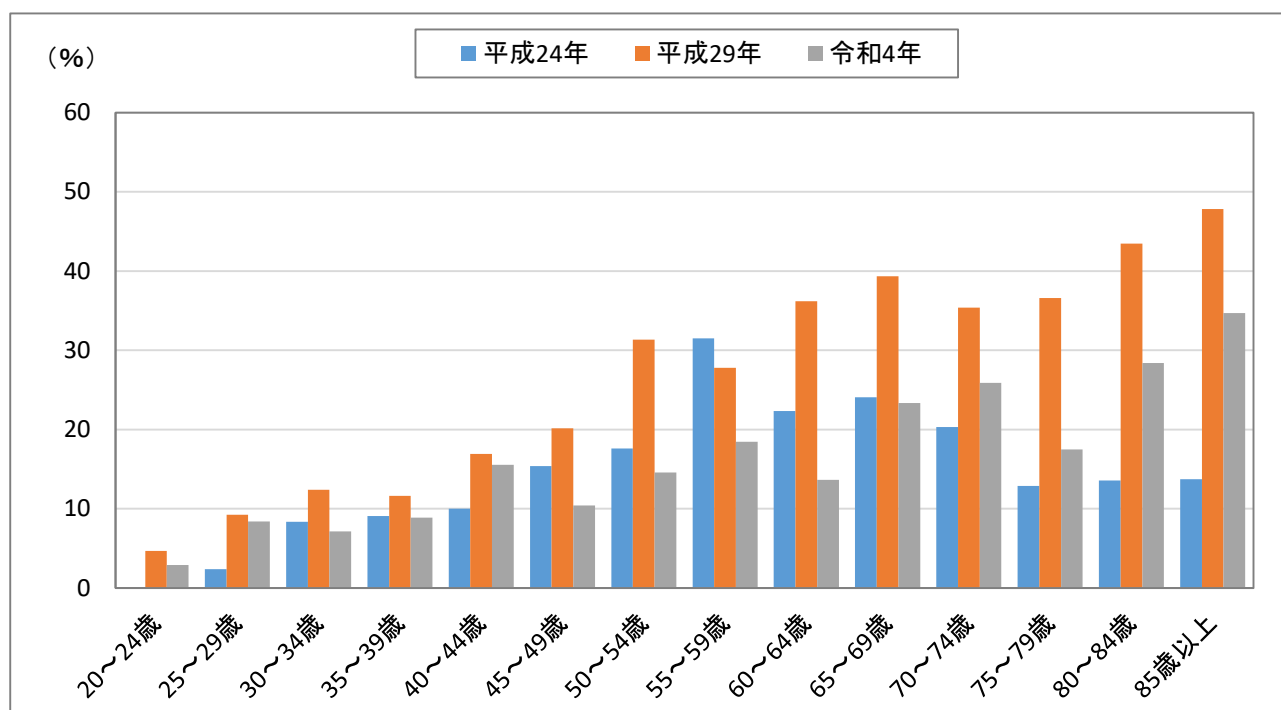


図 23 6mm以上の歯周ポケットのある者【比較】

## 9. 歯肉出血

プロービング後に出血が認められる者は被調査者全体の 63.3%に認めた。

年齢階級別で見ると、歯肉出血ありの者は 25～29 歳が 78.2%で最も高い割合を示した。他の年齢階級では 5 割～6 割台となっており、75～79 歳が 52.5%、45～49 歳が 57.1%と低い割合を示しており、75 歳以上になると「該当歯なし」の割合が増加している（表 18、図 24）。

男女で比較すると、歯肉出血ありの者は男性が 67.6%に対し、女性が 60.5%と男性が 7.1 ポイント高かった。

前回調査と比較すると、歯肉出血ありの者は調査全体で 71.5%から 63.3%に 8.2 ポイント減少している。また、年齢階級別で見ると、若年層で増加傾向にあり、40 歳以降は減少傾向にある（表 19、図 25）。

表 18 歯肉出血を有する者の割合

		人数				割合		
		総数	歯肉出血なし	歯肉出血あり	該当歯なし	歯肉出血なし	歯肉出血あり	該当歯なし
総数	総数	1,932	691	1,223	18	35.8	63.3	0.9
	20～24歳	103	37	66	0	35.9	64.1	0.0
	25～29歳	119	26	93	0	21.8	78.2	0.0
	30～34歳	154	52	102	0	33.8	66.2	0.0
	35～39歳	158	49	109	0	31.0	69.0	0.0
	40～44歳	148	55	92	1	37.2	62.2	0.7
	45～49歳	163	70	93	0	42.9	57.1	0.0
	50～54歳	151	55	96	0	36.4	63.6	0.0
	55～59歳	157	57	100	0	36.3	63.7	0.0
	60～64歳	154	54	98	2	35.1	63.6	1.3
	65～69歳	167	60	105	2	35.9	62.9	1.2
	70～74歳	201	78	120	3	38.8	59.7	1.5
	75～79歳	120	53	63	4	44.2	52.5	3.3
	80～84歳	88	30	55	3	34.1	62.5	3.4
85歳以上	49	15	31	3	30.6	63.3	6.1	
男性	総数	759	239	513	7	31.5	67.6	0.9
	20～24歳	44	16	28	0	36.4	63.6	0.0
	25～29歳	48	9	39	0	18.8	81.3	0.0
	30～34歳	63	19	44	0	30.2	69.8	0.0
	35～39歳	46	13	33	0	28.3	71.7	0.0
	40～44歳	67	21	45	1	31.3	67.2	1.5
	45～49歳	61	21	40	0	34.4	65.6	0.0
	50～54歳	59	20	39	0	33.9	66.1	0.0
	55～59歳	62	16	46	0	25.8	74.2	0.0
	60～64歳	57	18	38	1	31.6	66.7	1.8
	65～69歳	68	20	46	2	29.4	67.6	2.9
	70～74歳	82	29	53	0	35.4	64.6	0.0
	75～79歳	50	24	25	1	48.0	50.0	2.0
	80～84歳	36	11	23	2	30.6	63.9	5.6
85歳以上	16	2	14	0	12.5	87.5	0.0	
女性	総数	1,173	452	710	11	38.5	60.5	0.9
	20～24歳	59	21	38	0	35.6	64.4	0.0
	25～29歳	71	17	54	0	23.9	76.1	0.0
	30～34歳	91	33	58	0	36.3	63.7	0.0
	35～39歳	112	36	76	0	32.1	67.9	0.0
	40～44歳	81	34	47	0	42.0	58.0	0.0
	45～49歳	102	49	53	0	48.0	52.0	0.0
	50～54歳	92	35	57	0	38.0	62.0	0.0
	55～59歳	95	41	54	0	43.2	56.8	0.0
	60～64歳	97	36	60	1	37.1	61.9	1.0
	65～69歳	99	40	59	0	40.4	59.6	0.0
	70～74歳	119	49	67	3	41.2	56.3	2.5
	75～79歳	70	29	38	3	41.4	54.3	4.3
	80～84歳	52	19	32	1	36.5	61.5	1.9
85歳以上	33	13	17	3	39.4	51.5	9.1	

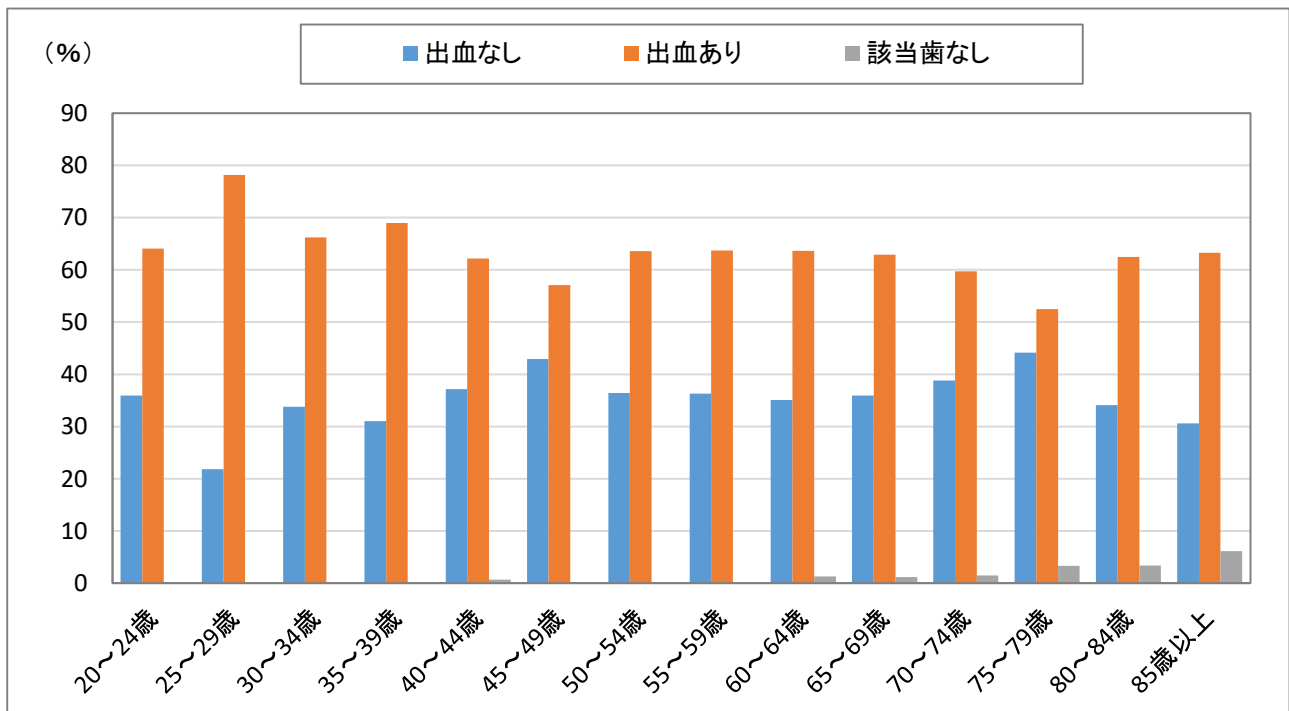


図 2 4 歯肉出血を有する者の割合

表 1 9 歯肉出血を有する者の割合【比較】

年齢階級 (歳)	割合 (%)	
	平成29年	令和4年
総数	71.5	63.3
20~24歳	55.1	64.1
25~29歳	66.0	78.2
30~34歳	66.1	66.2
35~39歳	68.4	69.0
40~44歳	70.6	62.2
45~49歳	76.5	57.1
50~54歳	75.3	63.6
55~59歳	77.1	63.7
60~64歳	70.5	63.6
65~69歳	75.5	62.9
70~74歳	78.5	59.7
75~79歳	82.9	52.5
80~84歳	78.3	62.5
85歳以上	69.6	63.3

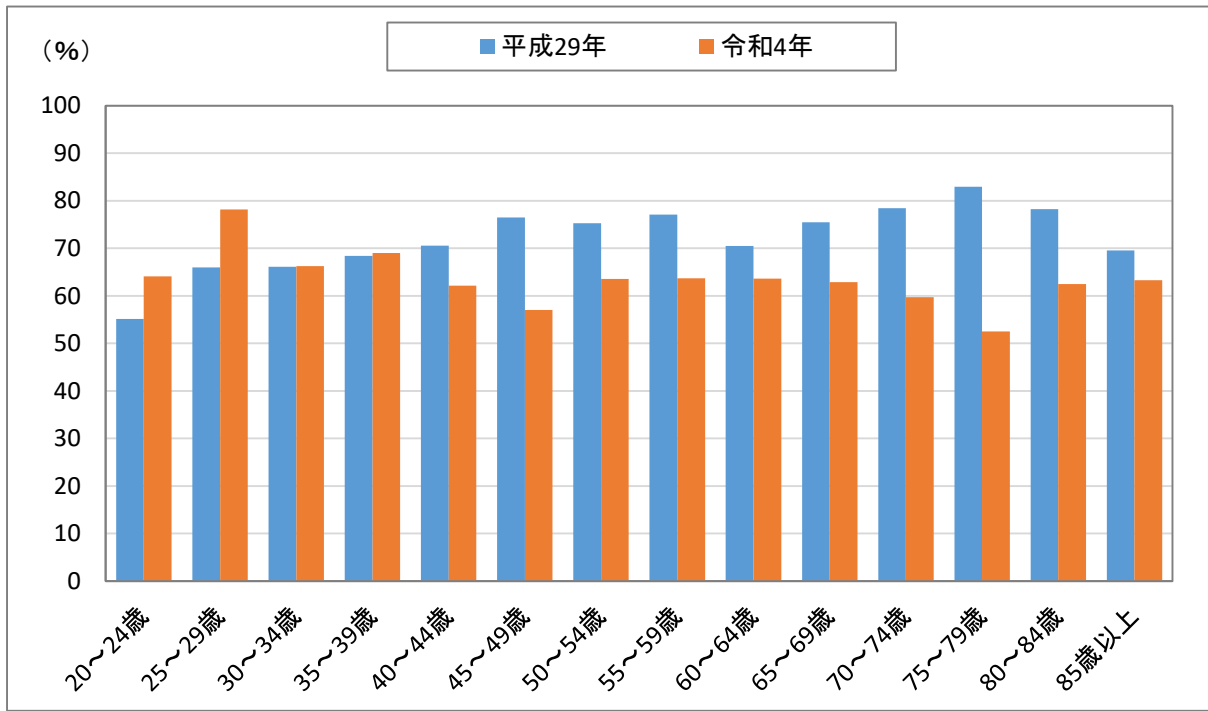


図25 歯肉出血を有する者の割合【比較】



## 10. 歯石の状態

歯石の付着は被調査者全体の 30.4%で認めた。

年齢階級別で見ると、歯石付着の者は 20～24 歳が 42.7%で最も高い割合を示し、次いで 85 歳上が 34.7%、50～54 歳が 34.4%の順となっており、年齢階級によってバラつきがあった（表 20、図 26）。

男女で比較すると、歯石付着の者は男性が 30.0%に対し、女性が 30.6%と女性が 0.6 ポイント高かった。

前回調査と比較すると、歯石付着の者は調査全体で 74.6%から 30.4%に 44.2 ポイント減少している。全ての年齢階級で大幅な減少傾向にある（表 21、図 27）。

表 2 0 歯石の付着の有無

		人数				割合		
		総数	歯石なし	歯石あり	該当歯なし	歯石なし	歯石あり	該当歯なし
総数	総数	1,932	1,327	587	18	68.7	30.4	0.9
	20～24歳	103	59	44	0	57.3	42.7	0.0
	25～29歳	119	79	40	0	66.4	33.6	0.0
	30～34歳	154	114	40	0	74.0	26.0	0.0
	35～39歳	158	112	46	0	70.9	29.1	0.0
	40～44歳	148	102	45	1	68.9	30.4	0.7
	45～49歳	163	119	44	0	73.0	27.0	0.0
	50～54歳	151	99	52	0	65.6	34.4	0.0
	55～59歳	157	104	53	0	66.2	33.8	0.0
	60～64歳	154	102	50	2	66.2	32.5	1.3
	65～69歳	167	124	41	2	74.3	24.6	1.2
	70～74歳	201	135	63	3	67.2	31.3	1.5
	75～79歳	120	85	31	4	70.8	25.8	3.3
	80～84歳	88	64	21	3	72.7	23.9	3.4
85歳以上	49	29	17	3	59.2	34.7	6.1	
男性	総数	759	524	228	7	69.0	30.0	0.9
	20～24歳	44	27	17	0	61.4	38.6	0.0
	25～29歳	48	31	17	0	64.6	35.4	0.0
	30～34歳	63	47	16	0	74.6	25.4	0.0
	35～39歳	46	37	9	0	80.4	19.6	0.0
	40～44歳	67	45	21	1	67.2	31.3	1.5
	45～49歳	61	43	18	0	70.5	29.5	0.0
	50～54歳	59	36	23	0	61.0	39.0	0.0
	55～59歳	62	42	20	0	67.7	32.3	0.0
	60～64歳	57	36	20	1	63.2	35.1	1.8
	65～69歳	68	53	13	2	77.9	19.1	2.9
	70～74歳	82	54	28	0	65.9	34.1	0.0
	75～79歳	50	37	12	1	74.0	24.0	2.0
	80～84歳	36	27	7	2	75.0	19.4	5.6
85歳以上	16	9	7	0	56.3	43.8	0.0	
女性	総数	1,173	803	359	11	68.5	30.6	0.9
	20～24歳	59	32	27	0	54.2	45.8	0.0
	25～29歳	71	48	23	0	67.6	32.4	0.0
	30～34歳	91	67	24	0	73.6	26.4	0.0
	35～39歳	112	75	37	0	67.0	33.0	0.0
	40～44歳	81	57	24	0	70.4	29.6	0.0
	45～49歳	102	76	26	0	74.5	25.5	0.0
	50～54歳	92	63	29	0	68.5	31.5	0.0
	55～59歳	95	62	33	0	65.3	34.7	0.0
	60～64歳	97	66	30	1	68.0	30.9	1.0
	65～69歳	99	71	28	0	71.7	28.3	0.0
	70～74歳	119	81	35	3	68.1	29.4	2.5
	75～79歳	70	48	19	3	68.6	27.1	4.3
	80～84歳	52	37	14	1	71.2	26.9	1.9
85歳以上	33	20	10	3	60.6	30.3	9.1	

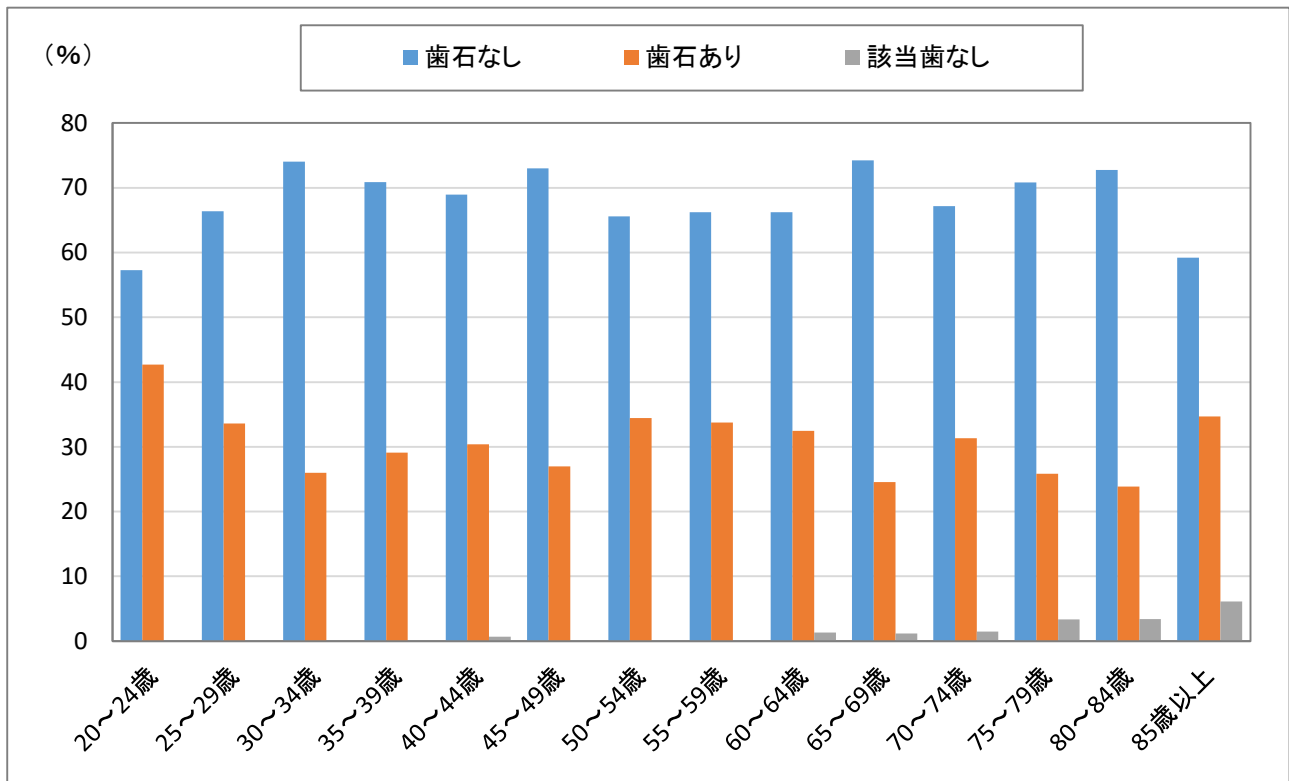


図 2 6 歯石の付着の有無

表 2 1 歯石の付着の有無【比較】

(%)

年齢階級 (歳)	平成29年	令和4年
総数	74.6	30.4
20~24歳	63.6	42.7
25~29歳	75.2	33.6
30~34歳	72.7	26.0
35~39歳	76.8	29.1
40~44歳	75.0	30.4
45~49歳	71.8	27.0
50~54歳	82.5	34.4
55~59歳	73.6	33.8
60~64歳	76.2	32.5
65~69歳	75.5	24.6
70~74歳	69.2	31.3
75~79歳	73.2	25.8
80~84歳	87.0	23.9
85歳以上	73.9	34.7

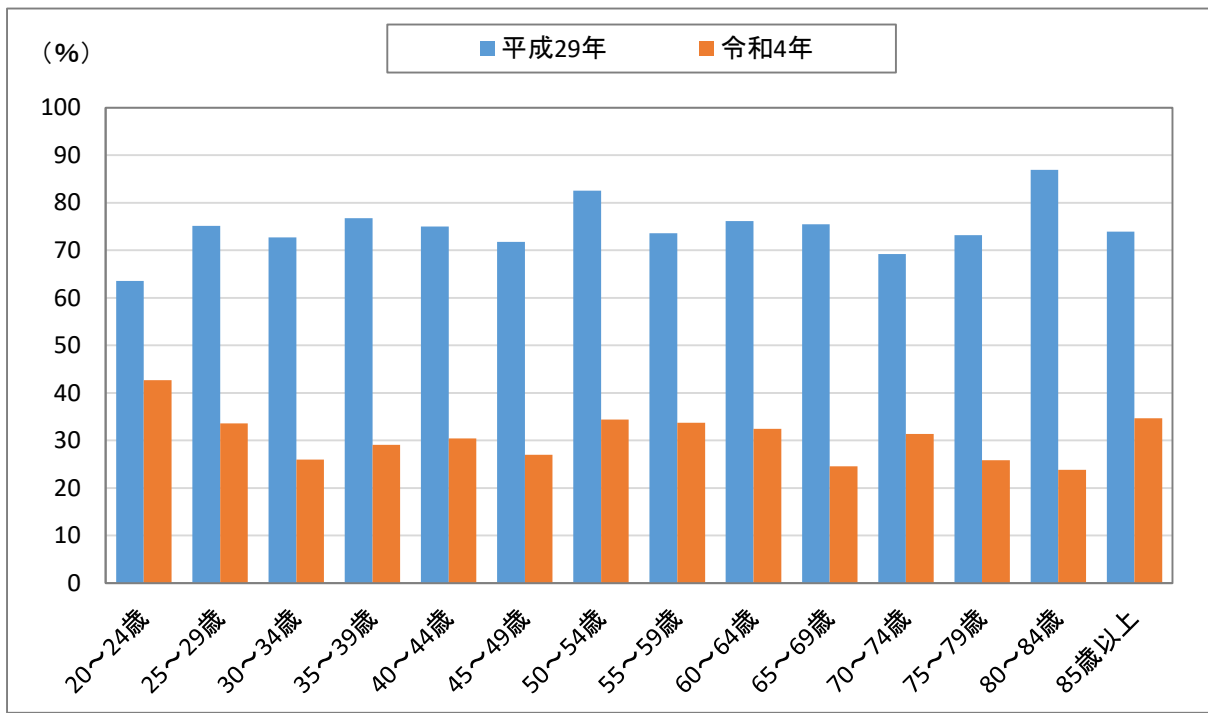


図 2 7 歯石の付着の有無【比較】

## 11. 歯や口の状態

歯や口の状態について、被調査者全体の53.9%が「何らかの気になるところがある」と回答している（表22、図28）。

気になる内容は、「冷たいものや熱いものがしみる」が33.2%で最も高く、30～34歳では50.0%を認める。次いで「歯をみがくと血が出る」が23.0%であり、50歳代で3割を超えている。「噛めないものがある」、「口がかわく」、「口臭がある」は年齢階級が上がるにつれ増加傾向にある（表23、図29）。

前回調査と比較すると、歯や口の状態について「何らかの気になるところがある」者は調査全体で70.4%から53.9%に16.5ポイント減少している。全ての年齢階級で大幅な減少傾向にある（表24、図30）。

表22 歯や口の状態について気になることの有無

	総数	(人)		(% )		(% )	
		ない	ある	ない	ある	ある【男性】	ある【女性】
総数	1,931	891	1,040	46.1	53.9	54.2	53.6
20～24歳	103	40	63	38.8	61.2	63.6	59.3
25～29歳	119	60	59	50.4	49.6	52.1	47.9
30～34歳	154	74	80	48.1	51.9	46.0	56.0
35～39歳	158	72	86	45.6	54.4	56.5	53.6
40～44歳	148	68	80	45.9	54.1	56.7	51.9
45～49歳	163	72	91	44.2	55.8	59.0	53.9
50～54歳	151	66	85	43.7	56.3	52.5	58.7
55～59歳	157	65	92	41.4	58.6	62.9	55.8
60～64歳	154	79	75	51.3	48.7	47.4	49.5
65～69歳	167	80	87	47.9	52.1	54.4	50.5
70～74歳	201	92	109	45.8	54.2	51.2	56.3
75～79歳	119	63	56	52.9	47.1	42.9	50.0
80～84歳	88	37	51	42.0	58.0	58.3	57.7
85歳以上	49	23	26	46.9	53.1	68.8	45.5

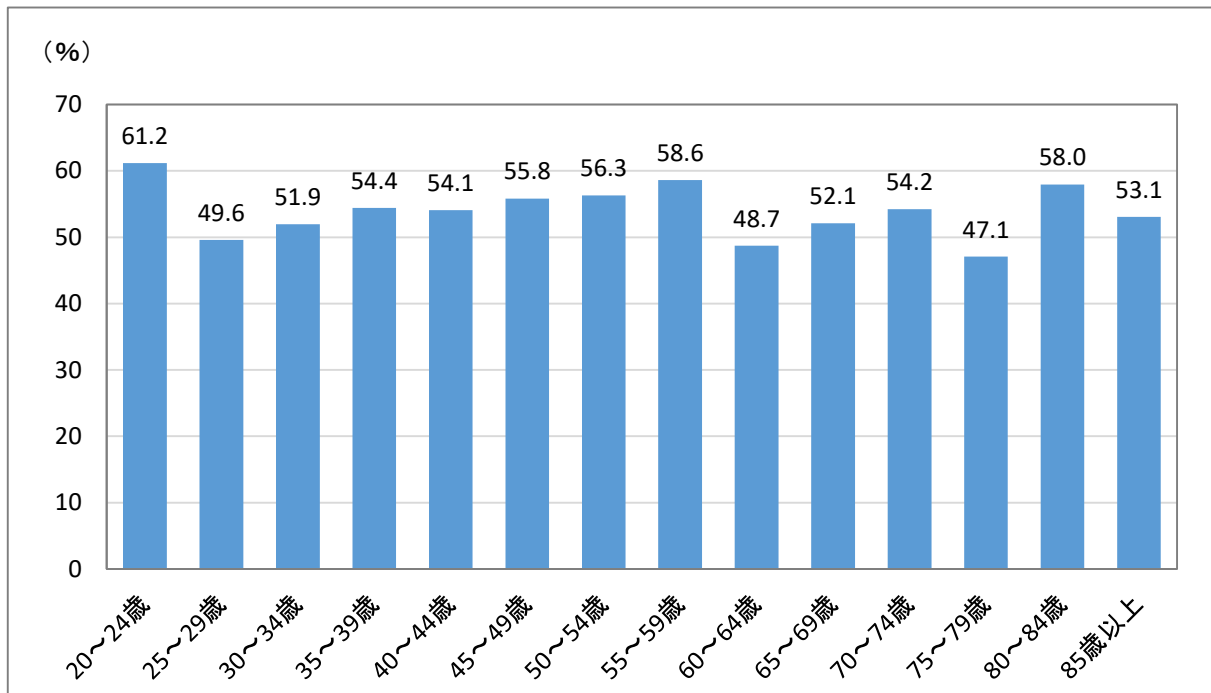


図 2 8 歯や口の状態について気になるところの有無

表 2 3 歯や口の状態について気になる内容

		総数	歯が痛い	冷たいものや熱いものがしみる	歯ぐき が痛い	歯ぐき がはれ ている	歯をみ がくと血 が出る	噛めな いもの がある	飲み込 みにく い	口がか わく	口臭が ある	その他	無回答
人数	総数	1,040	125	345	69	152	239	149	22	114	177	235	6
	20～24歳	63	16	19	4	10	11	2	1	1	6	19	0
	25～29歳	59	5	27	1	3	17	0	0	7	5	14	1
	30～34歳	80	16	40	5	7	18	2	2	6	8	14	0
	35～39歳	86	14	40	3	9	15	3	0	5	16	20	0
	40～44歳	80	8	26	2	9	16	1	0	3	14	26	0
	45～49歳	91	4	35	9	10	20	11	2	4	14	20	0
	50～54歳	85	7	32	5	14	26	13	0	5	17	16	1
	55～59歳	92	7	35	5	14	28	16	2	12	19	19	1
	60～64歳	75	4	27	1	20	19	8	4	4	17	13	0
	65～69歳	87	7	21	3	19	21	22	1	18	17	18	1
	70～74歳	109	15	24	11	19	23	25	5	21	20	29	1
	75～79歳	56	9	10	10	5	11	21	1	9	13	10	0
	80～84歳	51	7	7	2	9	10	16	2	12	7	12	1
85歳以上	26	6	2	8	4	4	9	2	7	4	5	0	
割合	総数	100.0	12.0	33.2	6.6	14.6	23.0	14.3	2.1	11.0	17.0	22.6	0.6
	20～24歳	100.0	25.4	30.2	6.3	15.9	17.5	3.2	1.6	1.6	9.5	30.2	0.0
	25～29歳	100.0	8.5	45.8	1.7	5.1	28.8	0.0	0.0	11.9	8.5	23.7	1.7
	30～34歳	100.0	20.0	50.0	6.3	8.8	22.5	2.5	2.5	7.5	10.0	17.5	0.0
	35～39歳	100.0	16.3	46.5	3.5	10.5	17.4	3.5	0.0	5.8	18.6	23.3	0.0
	40～44歳	100.0	10.0	32.5	2.5	11.3	20.0	1.3	0.0	3.8	17.5	32.5	0.0
	45～49歳	100.0	4.4	38.5	9.9	11.0	22.0	12.1	2.2	4.4	15.4	22.0	0.0
	50～54歳	100.0	8.2	37.6	5.9	16.5	30.6	15.3	0.0	5.9	20.0	18.8	1.2
	55～59歳	100.0	7.6	38.0	5.4	15.2	30.4	17.4	2.2	13.0	20.7	20.7	1.1
	60～64歳	100.0	5.3	36.0	1.3	26.7	25.3	10.7	5.3	5.3	22.7	17.3	0.0
	65～69歳	100.0	8.0	24.1	3.4	21.8	24.1	25.3	1.1	20.7	19.5	20.7	1.1
	70～74歳	100.0	13.8	22.0	10.1	17.4	21.1	22.9	4.6	19.3	18.3	26.6	0.9
	75～79歳	100.0	16.1	17.9	17.9	8.9	19.6	37.5	1.8	16.1	23.2	17.9	0.0
	80～84歳	100.0	13.7	13.7	3.9	17.6	19.6	31.4	3.9	23.5	13.7	23.5	2.0
85歳以上	100.0	23.1	7.7	30.8	15.4	15.4	34.6	7.7	26.9	15.4	19.2	0.0	

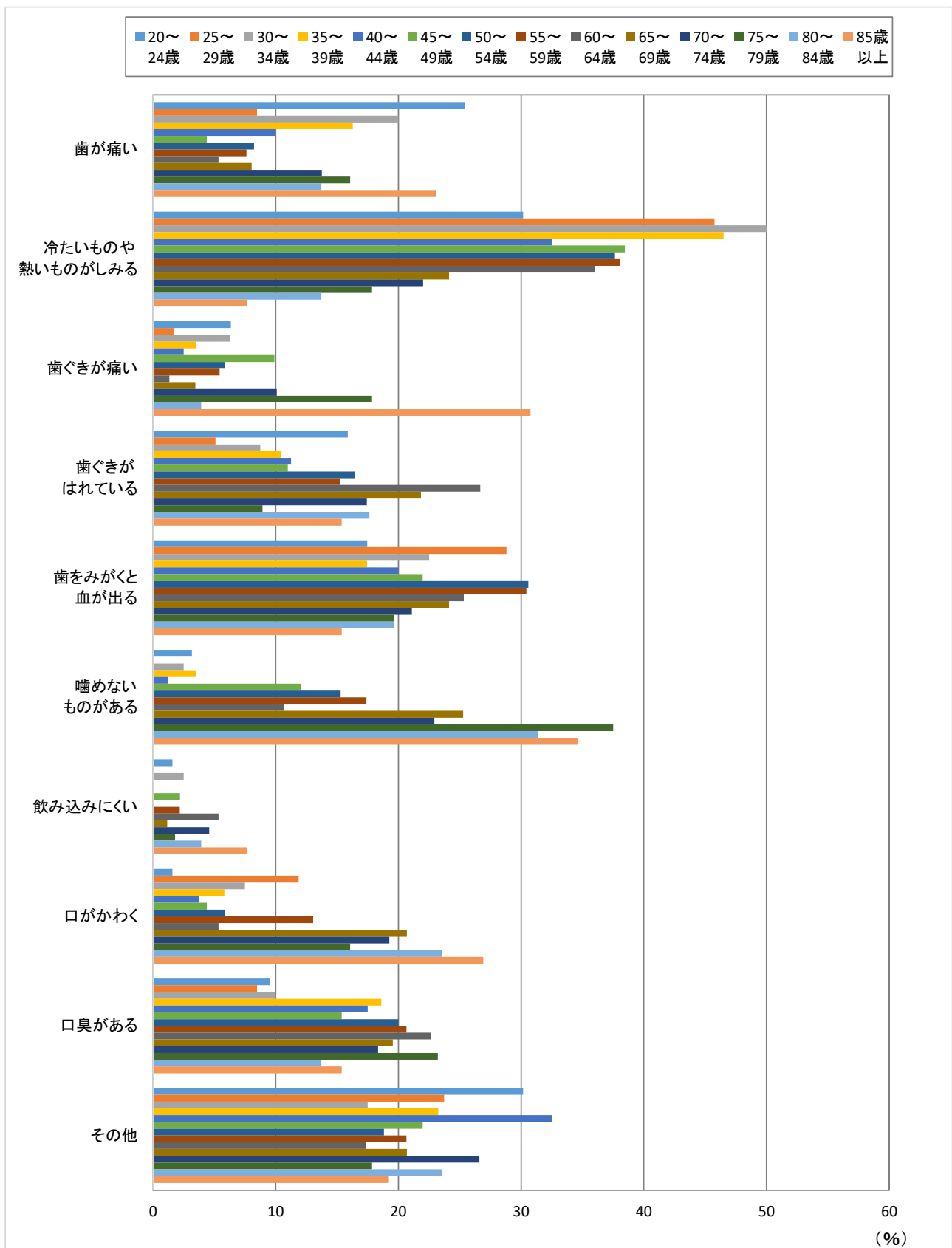


図29 歯や口の状態について気になる内容  
【調査方法が異なるため、前回との比較なし】



表 2 4 歯や口の状態について気になるところの有無【比較】

(%)

年齢階級(歳)	平成29年	令和4年
総数	70.4	53.9
20～24歳	64.5	61.2
25～29歳	68.8	49.6
30～34歳	70.2	51.9
35～39歳	71.6	54.4
40～44歳	69.9	54.1
45～49歳	69.1	55.8
50～54歳	70.5	56.3
55～59歳	72.9	58.6
60～64歳	71.4	48.7
65～69歳	78.7	52.1
70～74歳	61.5	54.2
75～79歳	70.7	47.1
80～84歳	65.2	58.0
85歳以上	65.2	53.1

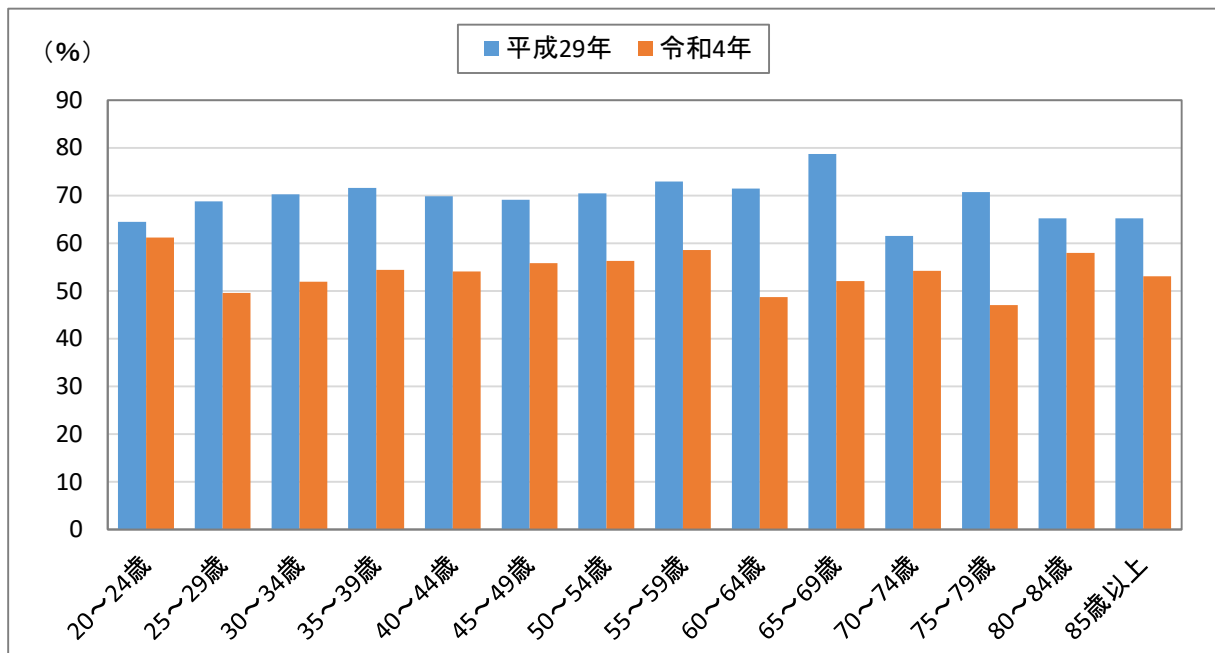


図 3 0 歯や口の状態について気になるところの有無【比較】

## 12. 歯をみがく頻度

歯をみがく頻度は、「毎日みがく者」は調査全体の 99.4%であり、ほぼ全被験者が毎日みがいている状況である。「毎日みがく者」のうち、「毎日3回以上」の割合は 42.8%、「毎日2回」は 47.3%、「毎日1回」は 9.3%、「ときどきみがく」は 0.4%、「みがかない」は一人もいなかった（表 25、図 31）。

年齢階級別でみると、「毎日3回以上」は3割～4割台で推移しているが、55歳以降になると、年齢階級が上がるにつれ「毎日1回」が増加している。

前回調査と比較すると「毎日みがく者」は 96.6%から 99.4%となり、前回より 2.8ポイント増加し、「毎日みがかない者」は 1.0%から 0.4%となり、前回より 0.6ポイント減少した（表 26、図 32）。

表 25 歯をみがく頻度

		総数	毎日みがく者			ときどきみがく	みがかない	無回答	(再掲) 毎日2回以上	
			総数	毎日1回	毎日2回					毎日3回以上
総数	総数	1,932	1,921	180	914	827	7	0	4	1,741
	20～24歳	103	103	12	49	42	0	0	0	91
	25～29歳	119	118	13	52	53	1	0	0	105
	30～34歳	154	154	11	72	71	0	0	0	143
	35～39歳	158	156	7	92	57	1	0	1	149
	40～44歳	148	146	10	80	56	1	0	1	136
	45～49歳	163	162	13	77	72	0	0	1	149
	50～54歳	151	151	12	71	68	0	0	0	139
	55～59歳	157	156	11	73	72	0	0	1	145
	60～64歳	154	154	14	71	69	0	0	0	140
	65～69歳	167	166	17	80	69	1	0	0	149
	70～74歳	201	201	20	100	81	0	0	0	181
	75～79歳	120	119	16	45	58	1	0	0	103
80～84歳	88	87	13	36	38	1	0	0	74	
85歳以上	49	48	11	16	21	1	0	0	37	
総数	総数	100.0	99.4	9.3	47.3	42.8	0.4	0.0	0.2	90.1
	20～24歳	100.0	100.0	11.7	47.6	40.8	0.0	0.0	0.0	88.3
	25～29歳	100.0	99.2	10.9	43.7	44.5	0.8	0.0	0.0	88.2
	30～34歳	100.0	100.0	7.1	46.8	46.1	0.0	0.0	0.0	92.9
	35～39歳	100.0	98.7	4.4	58.2	36.1	0.6	0.0	0.6	94.3
	40～44歳	100.0	98.6	6.8	54.1	37.8	0.7	0.0	0.7	91.9
	45～49歳	100.0	99.4	8.0	47.2	44.2	0.0	0.0	0.6	91.4
	50～54歳	100.0	100.0	7.9	47.0	45.0	0.0	0.0	0.0	92.1
	55～59歳	100.0	99.4	7.0	46.5	45.9	0.0	0.0	0.6	92.4
	60～64歳	100.0	100.0	9.1	46.1	44.8	0.0	0.0	0.0	90.9
	65～69歳	100.0	99.4	10.2	47.9	41.3	0.6	0.0	0.0	89.2
	70～74歳	100.0	100.0	10.0	49.8	40.3	0.0	0.0	0.0	90.0
	75～79歳	100.0	99.2	13.3	37.5	48.3	0.8	0.0	0.0	85.8
80～84歳	100.0	98.9	14.8	40.9	43.2	1.1	0.0	0.0	84.1	
85歳以上	100.0	98.0	22.4	32.7	42.9	2.0	0.0	0.0	75.5	

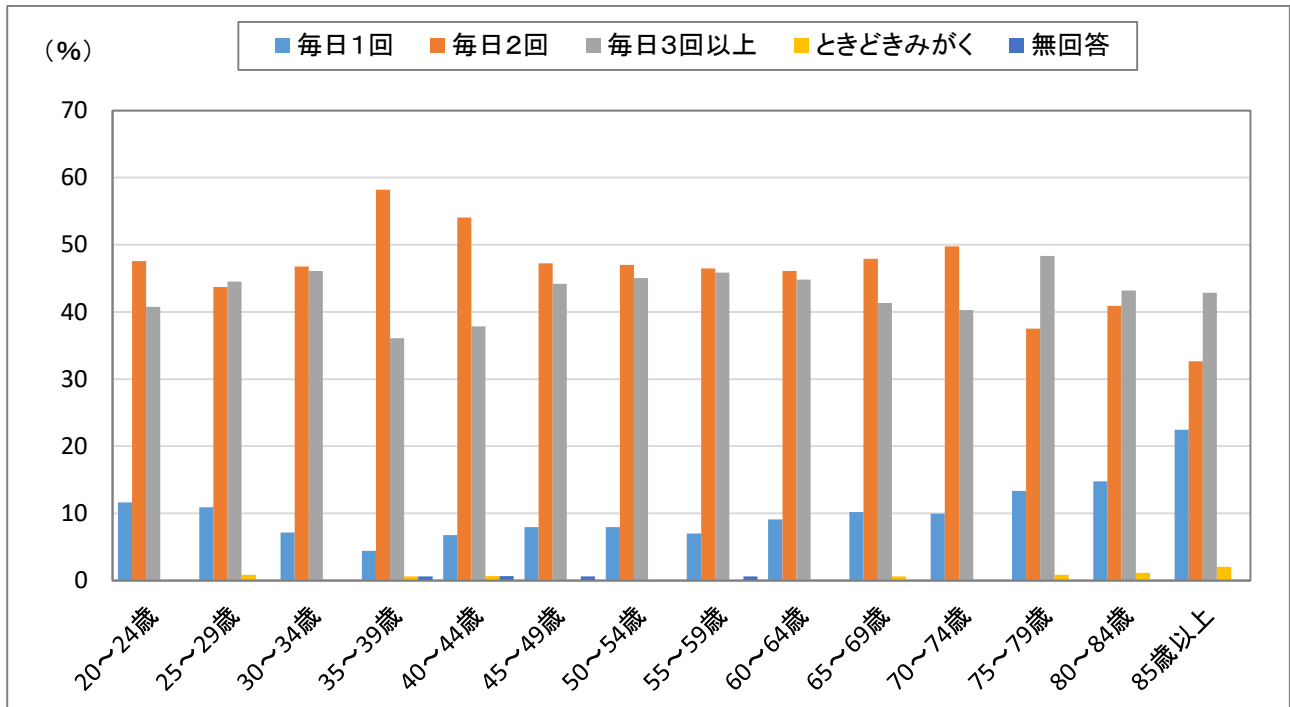


図3 1 歯をみがく頻度

表2 6 歯をみがく頻度【比較】

	毎日みがかない	毎日みがく者			
		総数	毎日1回	毎日2回	毎日3回以上
平成24年	3.4	89.5	11.8	40.4	36.9
平成29年	1.0	96.6	11.3	48.1	37.2
令和4年	0.4	99.4	9.3	47.3	42.8

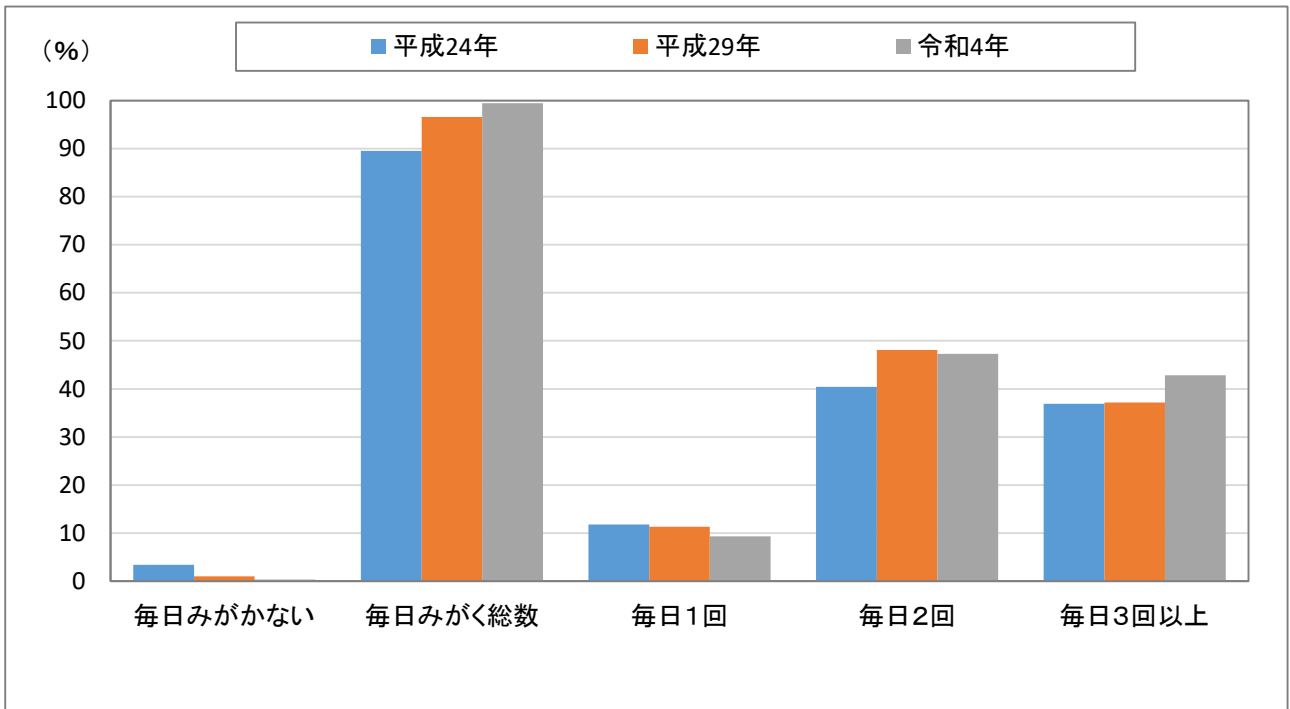


図32 歯をみがく頻度【比較】

### 13. 歯や口の清掃状況

歯ブラシを用いた歯みがきに加えて行う歯や口の清掃を行っている者は、被調査者全体の71.6%で認めた。そのうち、歯間部の清掃を行っている者は、全体の64.6%、舌の清掃を行っている者は24.2%だった。

年齢階級別で見ると、歯間部の清掃を行っている者は、30歳～79歳で6割を超えていた。70～74歳が73.1%で最も多く、20～24歳が40.8%で最も低く、32.3ポイント差を認めた（表27、図33）。

男女で比較すると、歯間部の清掃を行っている男性は51.0%に対して女性が73.5%と22.5ポイント女性の方が高い（表27、図34）。

前回調査と比較すると、歯間部の清掃を行っている者は、54.1%から64.6%と10.5ポイント増加し、特に25歳～54歳で増加している（表28、図35）。

また、舌の清掃を行っている者は、19.4%から24.2%と4.8ポイント増加し、特に45～54歳で10ポイント以上増加している（表29、図36）。

表 2 7 歯や口の清掃状況

		人数						割合				
		総数	行っている注1)			行っていない	無回答	行っている注1)				無回答
			総数注2)	歯間部の清掃	舌の清掃			総数注2)	歯間部の清掃	舌の清掃	行っていない	
総数	総数	1,932	1,383	1,249	468	540	9	71.6	64.6	24.2	28.0	0.5
	20～24歳	103	62	42	31	39	2	60.2	40.8	30.1	37.9	1.9
	25～29歳	119	79	68	37	39	1	66.4	57.1	31.1	32.8	0.8
	30～34歳	154	103	94	37	51	0	66.9	61.0	24.0	33.1	0.0
	35～39歳	158	108	95	49	50	0	68.4	60.1	31.0	31.6	0.0
	40～44歳	148	112	101	39	35	1	75.7	68.2	26.4	23.6	0.7
	45～49歳	163	126	117	46	37	0	77.3	71.8	28.2	22.7	0.0
	50～54歳	151	116	106	38	35	0	76.8	70.2	25.2	23.2	0.0
	55～59歳	157	114	105	24	43	0	72.6	66.9	15.3	27.4	0.0
	60～64歳	154	113	107	35	40	1	73.4	69.5	22.7	26.0	0.6
	65～69歳	167	129	118	39	37	1	77.2	70.7	23.4	22.2	0.6
	70～74歳	201	154	147	43	47	0	76.6	73.1	21.4	23.4	0.0
	75～79歳	120	83	75	25	37	0	69.2	62.5	20.8	30.8	0.0
	80～84歳	88	57	52	15	30	1	64.8	59.1	17.0	34.1	1.1
85歳以上	49	27	22	10	20	2	55.1	44.9	20.4	40.8	4.1	
男性	総数	759	458	387	167	298	3	60.3	51.0	22.0	39.3	0.4
	20～24歳	44	25	15	14	18	1	56.8	34.1	31.8	40.9	2.3
	25～29歳	48	26	20	15	22	0	54.2	41.7	31.3	45.8	0.0
	30～34歳	63	39	33	15	24	0	61.9	52.4	23.8	38.1	0.0
	35～39歳	46	31	25	14	15	0	67.4	54.3	30.4	32.6	0.0
	40～44歳	67	44	37	20	22	1	65.7	55.2	29.9	32.8	1.5
	45～49歳	61	41	38	16	20	0	67.2	62.3	26.2	32.8	0.0
	50～54歳	59	34	27	12	25	0	57.6	45.8	20.3	42.4	0.0
	55～59歳	62	34	28	9	28	0	54.8	45.2	14.5	45.2	0.0
	60～64歳	57	34	31	12	23	0	59.6	54.4	21.1	40.4	0.0
	65～69歳	68	46	40	11	22	0	67.6	58.8	16.2	32.4	0.0
	70～74歳	82	51	47	14	31	0	62.2	57.3	17.1	37.8	0.0
	75～79歳	50	30	26	10	20	0	60.0	52.0	20.0	40.0	0.0
	80～84歳	36	19	17	3	17	0	52.8	47.2	8.3	47.2	0.0
85歳以上	16	4	3	2	11	1	25.0	18.8	12.5	68.8	6.3	
女性	総数	1,173	925	862	301	242	6	78.9	73.5	25.7	20.6	0.5
	20～24歳	59	37	27	17	21	1	62.7	45.8	28.8	35.6	1.7
	25～29歳	71	53	48	22	17	1	74.6	67.6	31.0	23.9	1.4
	30～34歳	91	64	61	22	27	0	70.3	67.0	24.2	29.7	0.0
	35～39歳	112	77	70	35	35	0	68.8	62.5	31.3	31.3	0.0
	40～44歳	81	68	64	19	13	0	84.0	79.0	23.5	16.0	0.0
	45～49歳	102	85	79	30	17	0	83.3	77.5	29.4	16.7	0.0
	50～54歳	92	82	79	26	10	0	89.1	85.9	28.3	10.9	0.0
	55～59歳	95	80	77	15	15	0	84.2	81.1	15.8	15.8	0.0
	60～64歳	97	79	76	23	17	1	81.4	78.4	23.7	17.5	1.0
	65～69歳	99	83	78	28	15	1	83.8	78.8	28.3	15.2	1.0
	70～74歳	119	103	100	29	16	0	86.6	84.0	24.4	13.4	0.0
	75～79歳	70	53	49	15	17	0	75.7	70.0	21.4	24.3	0.0
	80～84歳	52	38	35	12	13	1	73.1	67.3	23.1	25.0	1.9
85歳以上	33	23	19	8	9	1	69.7	57.6	24.2	27.3	3.0	

注1)複数回答可

注2)いずれか1つでもある者

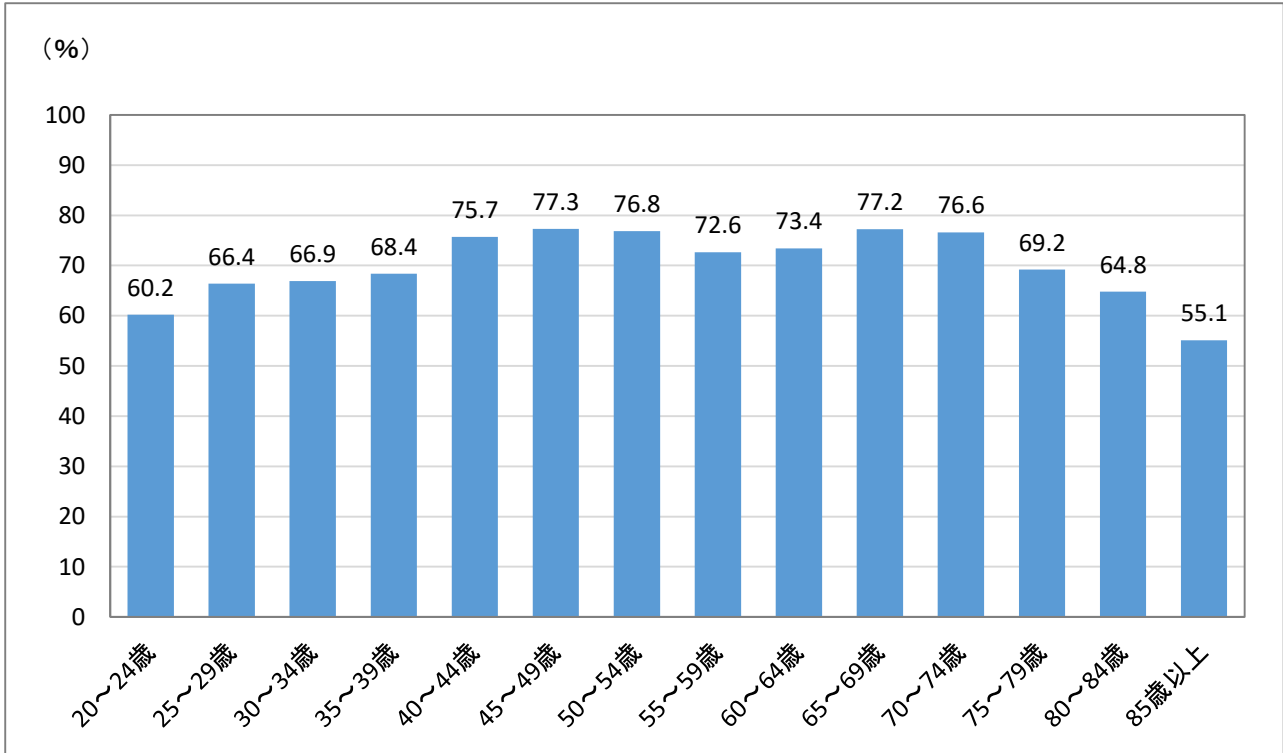


図 3 3 歯や口の清掃状況

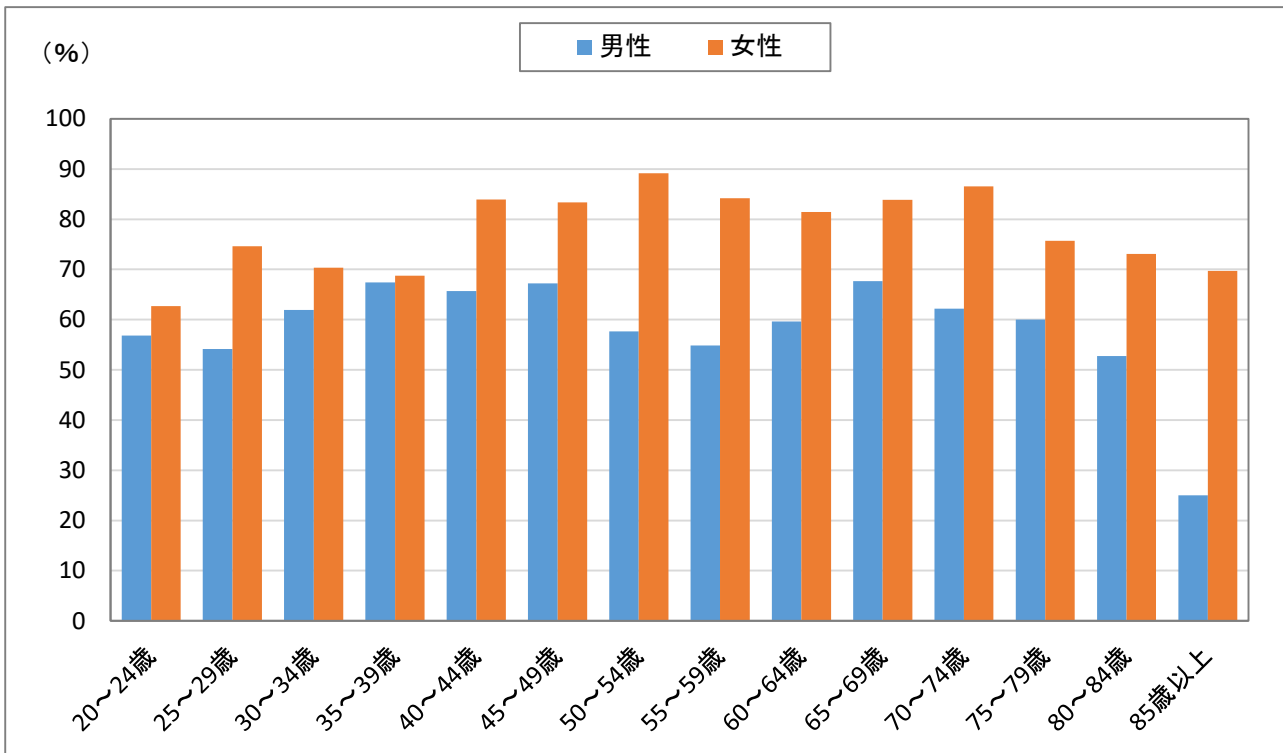


図 3 4 歯や口の清掃状況【男女比較】

表 2 8 歯間部の清掃を行っている者【比較】

(%)

年齢階級(歳)	平成24年	平成29年	令和4年
総数	47.4	54.1	64.6
20～24歳	22.2	31.8	40.8
25～29歳	40.4	39.7	57.1
30～34歳	38.2	43.8	61.0
35～39歳	50.0	46.5	60.1
40～44歳	53.8	52.9	68.2
45～49歳	55.6	55.0	71.8
50～54歳	57.0	55.4	70.2
55～59歳	55.0	58.3	66.9
60～64歳	54.8	71.4	69.5
65～69歳	56.7	73.5	70.7
70～74歳	50.0	69.2	73.1
75～79歳	29.3	68.3	62.5
80～84歳	40.0	43.5	59.1
85歳以上	27.5	47.8	44.9

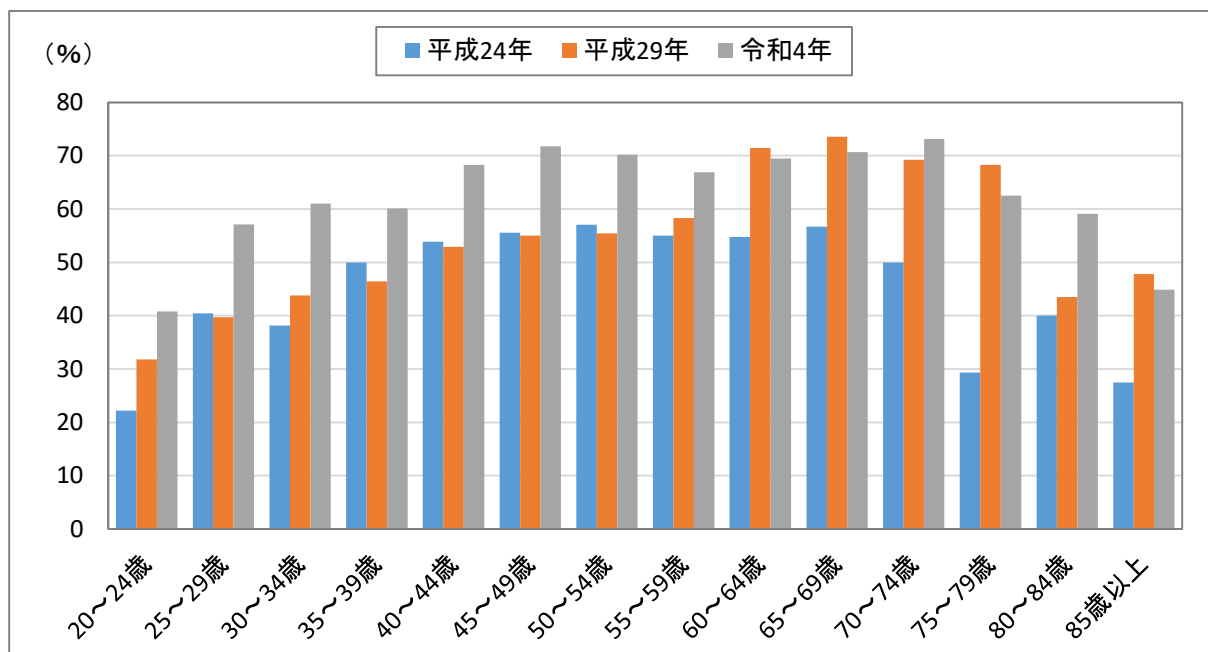


図 3 5 歯間部の清掃を行っている者【比較】



表29 舌の清掃を行っている者【比較】

(%)

年齢階級(歳)	平成29年	令和4年
総数	19.4	24.2
20～24歳	15.9	30.1
25～29歳	29.1	31.1
30～34歳	28.1	24.0
35～39歳	26.5	31.0
40～44歳	27.2	26.4
45～49歳	18.8	28.2
50～54歳	12.7	25.2
55～59歳	18.1	15.3
60～64歳	15.2	22.7
65～69歳	11.6	23.4
70～74歳	13.8	21.4
75～79歳	17.1	20.8
80～84歳	4.3	17.0
85歳以上	4.3	20.4

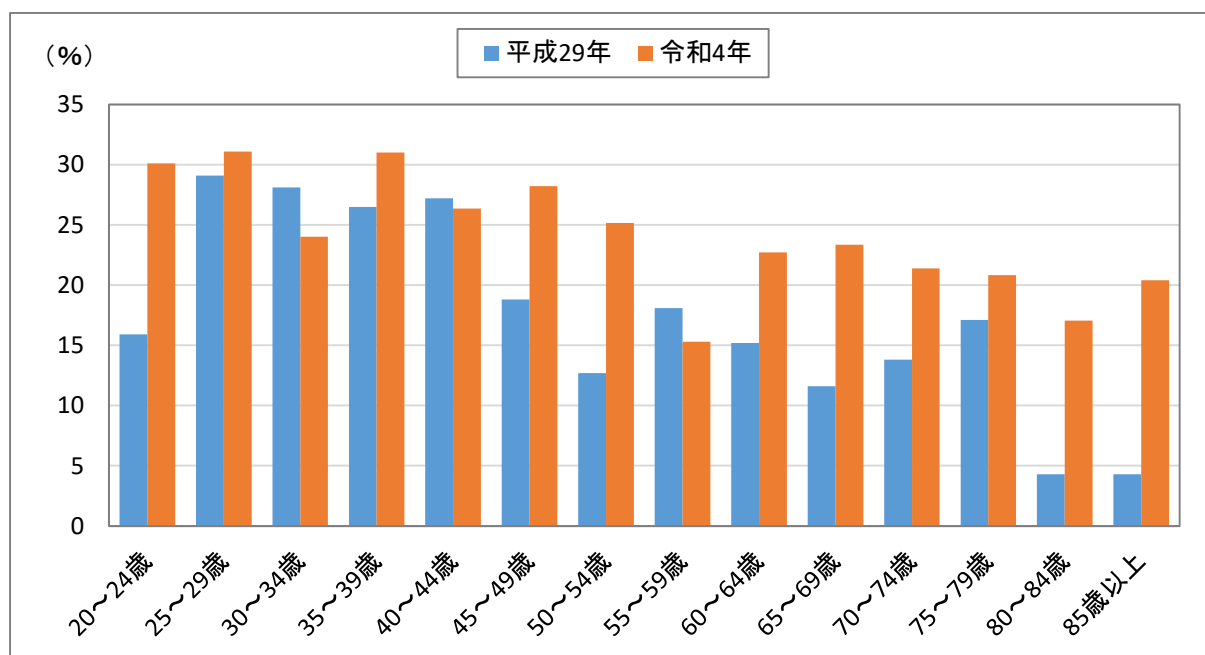


図36 舌の清掃を行っている者【比較】

## 14. 過去1年間の歯科健診の受診状況

過去1年間に歯科健診を受診した者は被調査者全体で71.7%認めた。

年齢階級別で見ると、20～24歳が58.3%で最も低く、年齢階級が上がるにつれ受診率は増加し、85歳以上が79.6%で最も高い。(表30、図37)。

男女で比較すると、歯科健診を受診している男性は68.2%に対して女性が73.9%と5.7ポイント女性の方が高い(表30、図38)。

前回調査の「定期的に歯科医院を受診していますか」の質問とは比較出できない(参考:表31、図39)。

この調査は歯科診療所受診者を調査客体としているため、注意が必要である。

表 3 0 過去 1 年間の歯科健診の受診状況

		人数				割合		
		総数	受けた	受けていない	無回答	受けた	受けていない	無回答
総数	総数	1,932	1,385	537	10	71.7	27.8	0.5
	20～24歳	103	60	43	0	58.3	41.7	0.0
	25～29歳	119	81	38	0	68.1	31.9	0.0
	30～34歳	154	106	48	0	68.8	31.2	0.0
	35～39歳	158	111	46	1	70.3	29.1	0.6
	40～44歳	148	111	35	2	75.0	23.6	1.4
	45～49歳	163	120	43	0	73.6	26.4	0.0
	50～54歳	151	114	36	1	75.5	23.8	0.7
	55～59歳	157	109	47	1	69.4	29.9	0.6
	60～64歳	154	105	48	1	68.2	31.2	0.6
	65～69歳	167	124	40	3	74.3	24.0	1.8
	70～74歳	201	153	48	0	76.1	23.9	0.0
	75～79歳	120	87	32	1	72.5	26.7	0.8
	80～84歳	88	65	23	0	73.9	26.1	0.0
85歳以上	49	39	10	0	79.6	20.4	0.0	
男性	総数	759	518	236	5	68.2	31.1	0.7
	20～24歳	44	25	19	0	56.8	43.2	0.0
	25～29歳	48	32	16	0	66.7	33.3	0.0
	30～34歳	63	41	22	0	65.1	34.9	0.0
	35～39歳	46	30	15	1	65.2	32.6	2.2
	40～44歳	67	48	18	1	71.6	26.9	1.5
	45～49歳	61	43	18	0	70.5	29.5	0.0
	50～54歳	59	38	21	0	64.4	35.6	0.0
	55～59歳	62	39	22	1	62.9	35.5	1.6
	60～64歳	57	35	22	0	61.4	38.6	0.0
	65～69歳	68	53	13	2	77.9	19.1	2.9
	70～74歳	82	64	18	0	78.0	22.0	0.0
	75～79歳	50	33	17	0	66.0	34.0	0.0
	80～84歳	36	25	11	0	69.4	30.6	0.0
85歳以上	16	12	4	0	75.0	25.0	0.0	
女性	総数	1,173	867	301	5	73.9	25.7	0.4
	20～24歳	59	35	24	0	59.3	40.7	0.0
	25～29歳	71	49	22	0	69.0	31.0	0.0
	30～34歳	91	65	26	0	71.4	28.6	0.0
	35～39歳	112	81	31	0	72.3	27.7	0.0
	40～44歳	81	63	17	1	77.8	21.0	1.2
	45～49歳	102	77	25	0	75.5	24.5	0.0
	50～54歳	92	76	15	1	82.6	16.3	1.1
	55～59歳	95	70	25	0	73.7	26.3	0.0
	60～64歳	97	70	26	1	72.2	26.8	1.0
	65～69歳	99	71	27	1	71.7	27.3	1.0
	70～74歳	119	89	30	0	74.8	25.2	0.0
	75～79歳	70	54	15	1	77.1	21.4	1.4
	80～84歳	52	40	12	0	76.9	23.1	0.0
85歳以上	33	27	6	0	81.8	18.2	0.0	

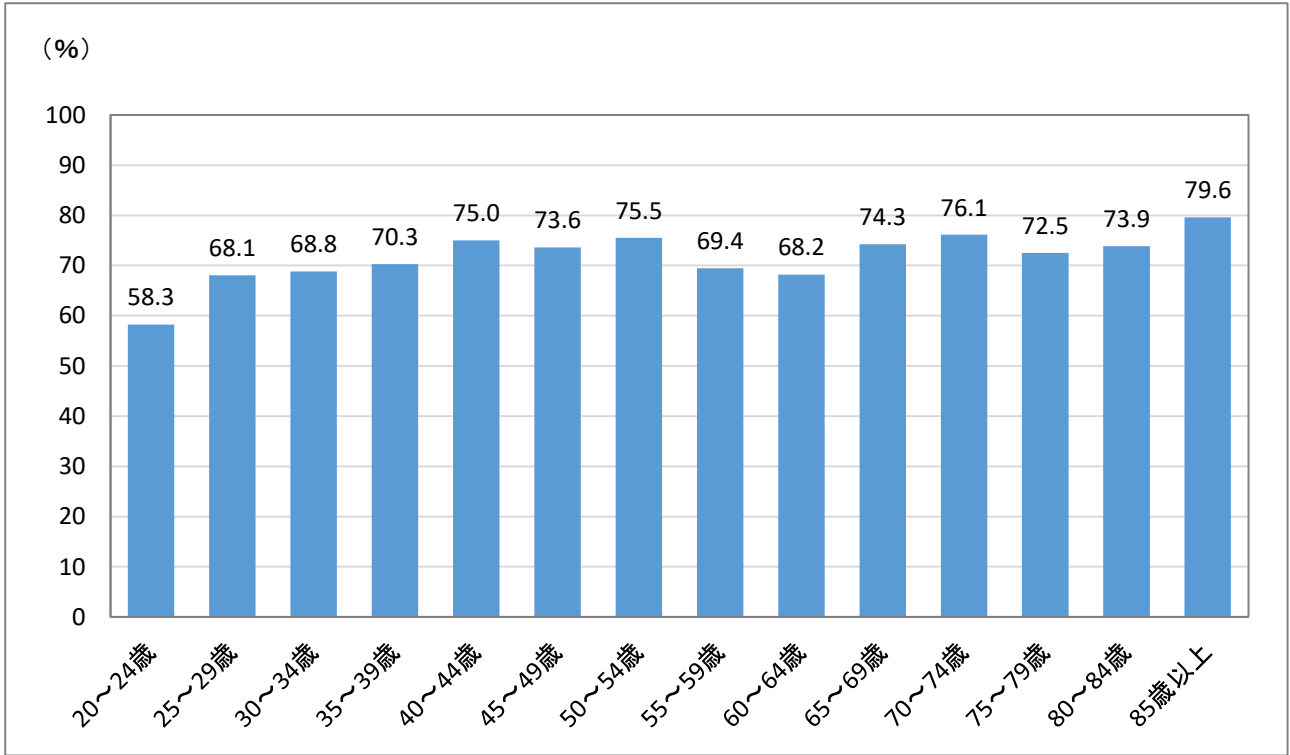


図 3 7 過去 1 年間の歯科健診の受診状況

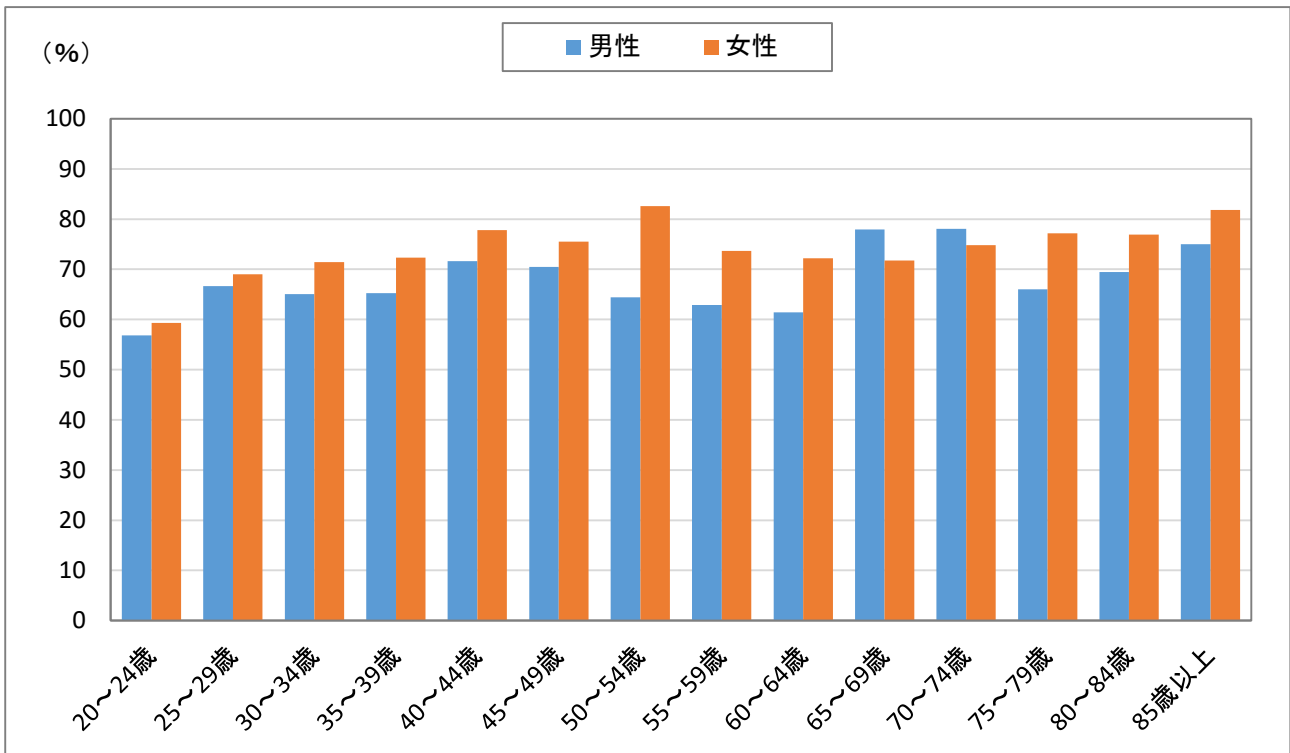


図 3 8 過去 1 年間の歯科健診の受診状況【男女比較】

表3 1 過去1年間の歯科健診の受診状況【参考】

(%)

年齢階級(歳)	平成24年	平成29年 <sup>注1)</sup>	令和4年
総数	43.9	70.5	71.7
20～24歳	33.8	58.9	58.3
25～29歳	34.8	65.2	68.1
30～34歳	30.0	62.8	68.8
35～39歳	45.1	61.9	70.3
40～44歳	41.9	67.6	75.0
45～49歳	43.1	67.8	73.6
50～54歳	42.6	71.1	75.5
55～59歳	46.5	78.5	69.4
60～64歳	53.7	79.0	68.2
65～69歳	54.2	80.0	74.3
70～74歳	57.3	81.5	76.1
75～79歳	40.2	82.9	72.5
80～84歳	43.8	78.3	73.9
85歳以上	22.4	73.9	79.6

注1) 平成29年は「過去1年間に歯科医院を受診した者」の割合

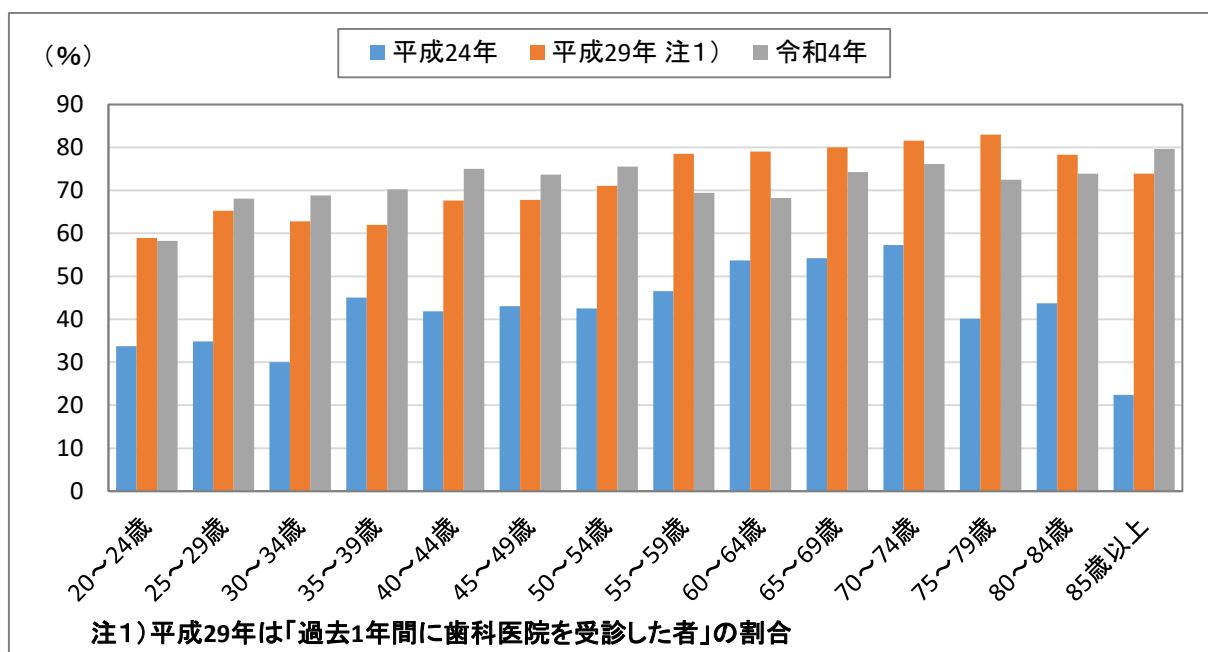


図3 9 過去1年間の歯科健診の受診状況【参考】

## 15. 過去1年間のフッ化物応用の状況

過去1年間にフッ化物応用の状況で、「フッ化物塗布」をした者は被調査者全体で14.9%、「フッ化物洗口」が2.3%、「フッ化物配合歯磨剤の使用」が39.5%、「ない」が42.2%、「わからない」が8.2%であり、いずれかのフッ化物応用をしている者の割合は約5割である。

年齢階級別でみると、「フッ化物塗布」では、25～29歳、45～54歳が2割強の実施、「フッ化物配合歯磨剤の使用」では、35～39歳が5割を超えていた（表32、図40）。

男女で比較すると、「フッ化物塗布」をしている男性は12.0%に対して女性が16.7%と4.7ポイント女性が、「フッ化物洗口」をしている男性は1.7%に対して女性が2.6%と0.9ポイント女性が、「フッ化物配合歯磨剤の使用」をしている男性は34.8%に対して女性が42.5%と7.7ポイント女性がそれぞれ高かった（表32）。

表3-2 過去1年間のフッ化物応用の状況

		人数							割合					
		総数	フッ化物塗布	フッ化物洗口	フッ化物配合歯磨剤の使用	ない	わからない	無回答	フッ化物塗布	フッ化物洗口	フッ化物配合歯磨剤の使用	ない	わからない	無回答
総数	総数	1,932	287	44	763	815	159	8	14.9	2.3	39.5	42.2	8.2	0.4
	20～24歳	103	18	4	51	32	7	1	17.5	3.9	49.5	31.1	6.8	1.0
	25～29歳	119	29	7	54	34	7	2	24.4	5.9	45.4	28.6	5.9	1.7
	30～34歳	154	21	5	54	68	15	2	13.6	3.2	35.1	44.2	9.7	1.3
	35～39歳	158	23	5	80	48	12	1	14.6	3.2	50.6	30.4	7.6	0.6
	40～44歳	148	21	6	69	58	10	1	14.2	4.1	46.6	39.2	6.8	0.7
	45～49歳	163	37	4	68	66	7	1	22.7	2.5	41.7	40.5	4.3	0.6
	50～54歳	151	36	1	49	66	10	0	23.8	0.7	32.5	43.7	6.6	0.0
	55～59歳	157	14	4	58	76	12	0	8.9	2.5	36.9	48.4	7.6	0.0
	60～64歳	154	17	3	65	64	11	0	11.0	1.9	42.2	41.6	7.1	0.0
	65～69歳	167	20	3	59	76	19	0	12.0	1.8	35.3	45.5	11.4	0.0
	70～74歳	201	29	1	72	91	24	0	14.4	0.5	35.8	45.3	11.9	0.0
	75～79歳	120	11	1	37	64	10	0	9.2	0.8	30.8	53.3	8.3	0.0
	80～84歳	88	8	0	34	43	9	0	9.1	0.0	38.6	48.9	10.2	0.0
85歳以上	49	3	0	13	29	6	0	6.1	0.0	26.5	59.2	12.2	0.0	
男性	総数	759	91	13	264	369	62	3	12.0	1.7	34.8	48.6	8.2	0.4
	20～24歳	44	7	0	18	19	2	0	15.9	0.0	40.9	43.2	4.5	0.0
	25～29歳	48	8	0	19	18	5	1	16.7	0.0	39.6	37.5	10.4	2.1
	30～34歳	63	5	2	20	34	6	0	7.9	3.2	31.7	54.0	9.5	0.0
	35～39歳	46	6	3	19	18	4	0	13.0	6.5	41.3	39.1	8.7	0.0
	40～44歳	67	8	3	27	30	5	1	11.9	4.5	40.3	44.8	7.5	1.5
	45～49歳	61	10	2	24	26	3	1	16.4	3.3	39.3	42.6	4.9	1.6
	50～54歳	59	10	0	14	34	4	0	16.9	0.0	23.7	57.6	6.8	0.0
	55～59歳	62	5	0	18	35	5	0	8.1	0.0	29.0	56.5	8.1	0.0
	60～64歳	57	7	1	27	21	3	0	12.3	1.8	47.4	36.8	5.3	0.0
	65～69歳	68	7	1	24	35	5	0	10.3	1.5	35.3	51.5	7.4	0.0
	70～74歳	82	10	0	30	38	10	0	12.2	0.0	36.6	46.3	12.2	0.0
	75～79歳	50	5	1	10	30	5	0	10.0	2.0	20.0	60.0	10.0	0.0
	80～84歳	36	2	0	9	22	4	0	5.6	0.0	25.0	61.1	11.1	0.0
85歳以上	16	1	0	5	9	1	0	6.3	0.0	31.3	56.3	6.3	0.0	
女性	総数	1,173	196	31	499	446	97	5	16.7	2.6	42.5	38.0	8.3	0.4
	20～24歳	59	11	4	33	13	5	1	18.6	6.8	55.9	22.0	8.5	1.7
	25～29歳	71	21	7	35	16	2	1	29.6	9.9	49.3	22.5	2.8	1.4
	30～34歳	91	16	3	34	34	9	2	17.6	3.3	37.4	37.4	9.9	2.2
	35～39歳	112	17	2	61	30	8	1	15.2	1.8	54.5	26.8	7.1	0.9
	40～44歳	81	13	3	42	28	5	0	16.0	3.7	51.9	34.6	6.2	0.0
	45～49歳	102	27	2	44	40	4	0	26.5	2.0	43.1	39.2	3.9	0.0
	50～54歳	92	26	1	35	32	6	0	28.3	1.1	38.0	34.8	6.5	0.0
	55～59歳	95	9	4	40	41	7	0	9.5	4.2	42.1	43.2	7.4	0.0
	60～64歳	97	10	2	38	43	8	0	10.3	2.1	39.2	44.3	8.2	0.0
	65～69歳	99	13	2	35	41	14	0	13.1	2.0	35.4	41.4	14.1	0.0
	70～74歳	119	19	1	42	53	14	0	16.0	0.8	35.3	44.5	11.8	0.0
	75～79歳	70	6	0	27	34	5	0	8.6	0.0	38.6	48.6	7.1	0.0
	80～84歳	52	6	0	25	21	5	0	11.5	0.0	48.1	40.4	9.6	0.0
85歳以上	33	2	0	8	20	5	0	6.1	0.0	24.2	60.6	15.2	0.0	

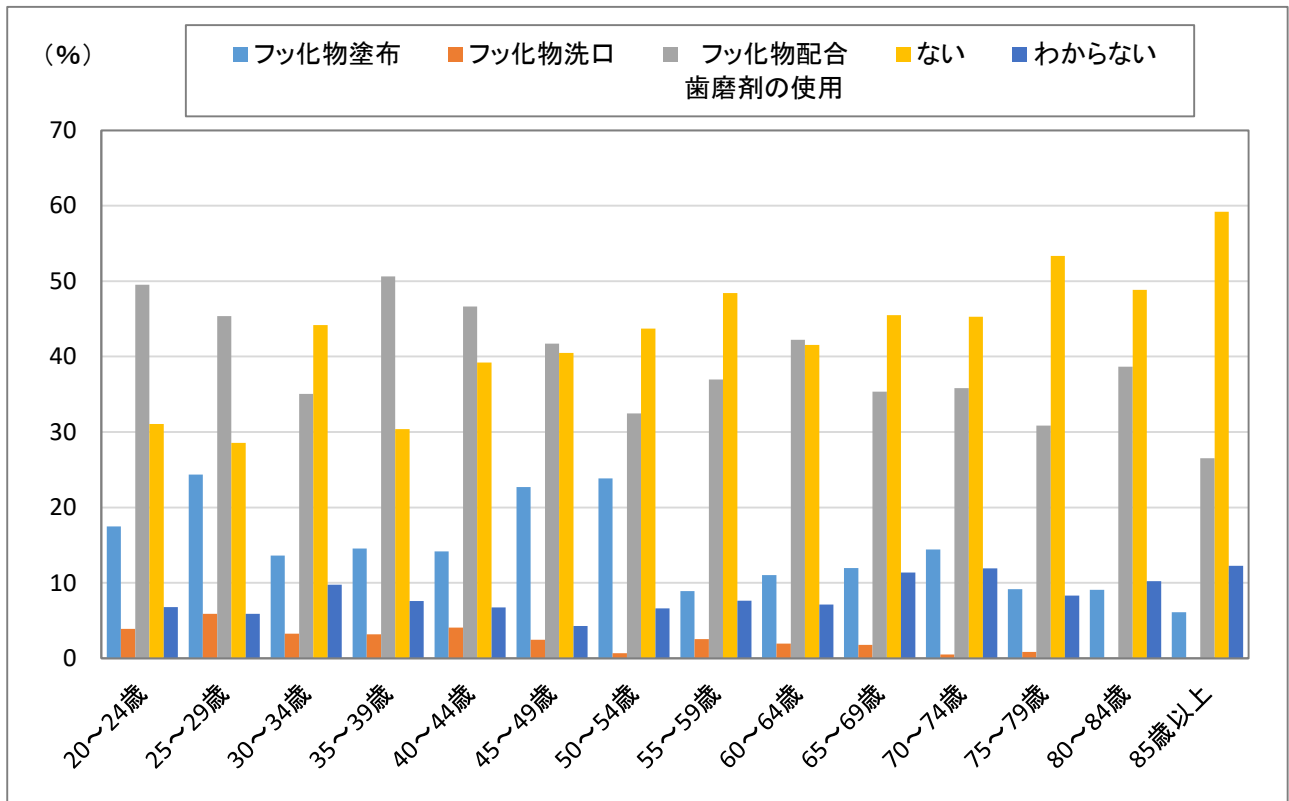


図 4 0 過去 1 年間のフッ化物応用の状況



## 16. 矯正歯科治療経験の状況

矯正歯科治療経験の状況で、「現在、治療を受けている」者は被調査者全体で 1.8%、「過去に治療を受けたことがある」が 5.8%、「ない」が 91.8%であり、矯正歯科治療経験者は 7.6%である。

年齢階級別で見ると、矯正歯科治療経験者は、20～44 歳で 1 割を超えており、年齢が高くなるにつれ、矯正歯科治療経験割合は減少している（表 33、図 41）。

男女で比較すると、「現在、治療を受けている」男性は 0.5%に対して女性が 2.6%と 2.1 ポイント女性が、「過去に治療を受けたことがある」男性は 2.6%に対して女性が 7.9%と 5.3 ポイント女性がそれぞれ高かった（表 33）。

表 3 3 矯正歯科治療経験の状況

		人数					割合			
		総数	現在、治療を受けている	過去に治療を受けたことがある	ない	無回答	現在、治療を受けている	過去に治療を受けたことがある	ない	無回答
総数	総数	1,932	35	113	1,774	10	1.8	5.8	91.8	0.5
	20～24歳	103	15	9	78	1	14.6	8.7	75.7	1.0
	25～29歳	119	6	18	94	1	5.0	15.1	79.0	0.8
	30～34歳	154	3	15	133	3	1.9	9.7	86.4	1.9
	35～39歳	158	4	16	137	1	2.5	10.1	86.7	0.6
	40～44歳	148	0	17	130	1	0.0	11.5	87.8	0.7
	45～49歳	163	2	10	149	2	1.2	6.1	91.4	1.2
	50～54歳	151	2	9	140	0	1.3	6.0	92.7	0.0
	55～59歳	157	1	7	149	0	0.6	4.5	94.9	0.0
	60～64歳	154	0	7	147	0	0.0	4.5	95.5	0.0
	65～69歳	167	2	3	162	0	1.2	1.8	97.0	0.0
	70～74歳	201	0	1	199	1	0.0	0.5	99.0	0.5
	75～79歳	120	0	0	120	0	0.0	0.0	100.0	0.0
	80～84歳	88	0	1	87	0	0.0	1.1	98.9	0.0
85歳以上	49	0	0	49	0	0.0	0.0	100.0	0.0	
男性	総数	759	4	20	733	2	0.5	2.6	96.6	0.3
	20～24歳	44	0	4	40	0	0.0	9.1	90.9	0.0
	25～29歳	48	0	5	43	0	0.0	10.4	89.6	0.0
	30～34歳	63	0	3	60	0	0.0	4.8	95.2	0.0
	35～39歳	46	1	0	45	0	2.2	0.0	97.8	0.0
	40～44歳	67	0	1	65	1	0.0	1.5	97.0	1.5
	45～49歳	61	1	3	56	1	1.6	4.9	91.8	1.6
	50～54歳	59	0	1	58	0	0.0	1.7	98.3	0.0
	55～59歳	62	1	0	61	0	1.6	0.0	98.4	0.0
	60～64歳	57	0	3	54	0	0.0	5.3	94.7	0.0
	65～69歳	68	1	0	67	0	1.5	0.0	98.5	0.0
	70～74歳	82	0	0	82	0	0.0	0.0	100.0	0.0
	75～79歳	50	0	0	50	0	0.0	0.0	100.0	0.0
	80～84歳	36	0	0	36	0	0.0	0.0	100.0	0.0
85歳以上	16	0	0	16	0	0.0	0.0	100.0	0.0	
女性	総数	1,173	31	93	1,041	8	2.6	7.9	88.7	0.7
	20～24歳	59	15	5	38	1	25.4	8.5	64.4	1.7
	25～29歳	71	6	13	51	1	8.5	18.3	71.8	1.4
	30～34歳	91	3	12	73	3	3.3	13.2	80.2	3.3
	35～39歳	112	3	16	92	1	2.7	14.3	82.1	0.9
	40～44歳	81	0	16	65	0	0.0	19.8	80.2	0.0
	45～49歳	102	1	7	93	1	1.0	6.9	91.2	1.0
	50～54歳	92	2	8	82	0	2.2	8.7	89.1	0.0
	55～59歳	95	0	7	88	0	0.0	7.4	92.6	0.0
	60～64歳	97	0	4	93	0	0.0	4.1	95.9	0.0
	65～69歳	99	1	3	95	0	1.0	3.0	96.0	0.0
	70～74歳	119	0	1	117	1	0.0	0.8	98.3	0.8
	75～79歳	70	0	0	70	0	0.0	0.0	100.0	0.0
	80～84歳	52	0	1	51	0	0.0	1.9	98.1	0.0
85歳以上	33	0	0	33	0	0.0	0.0	100.0	0.0	

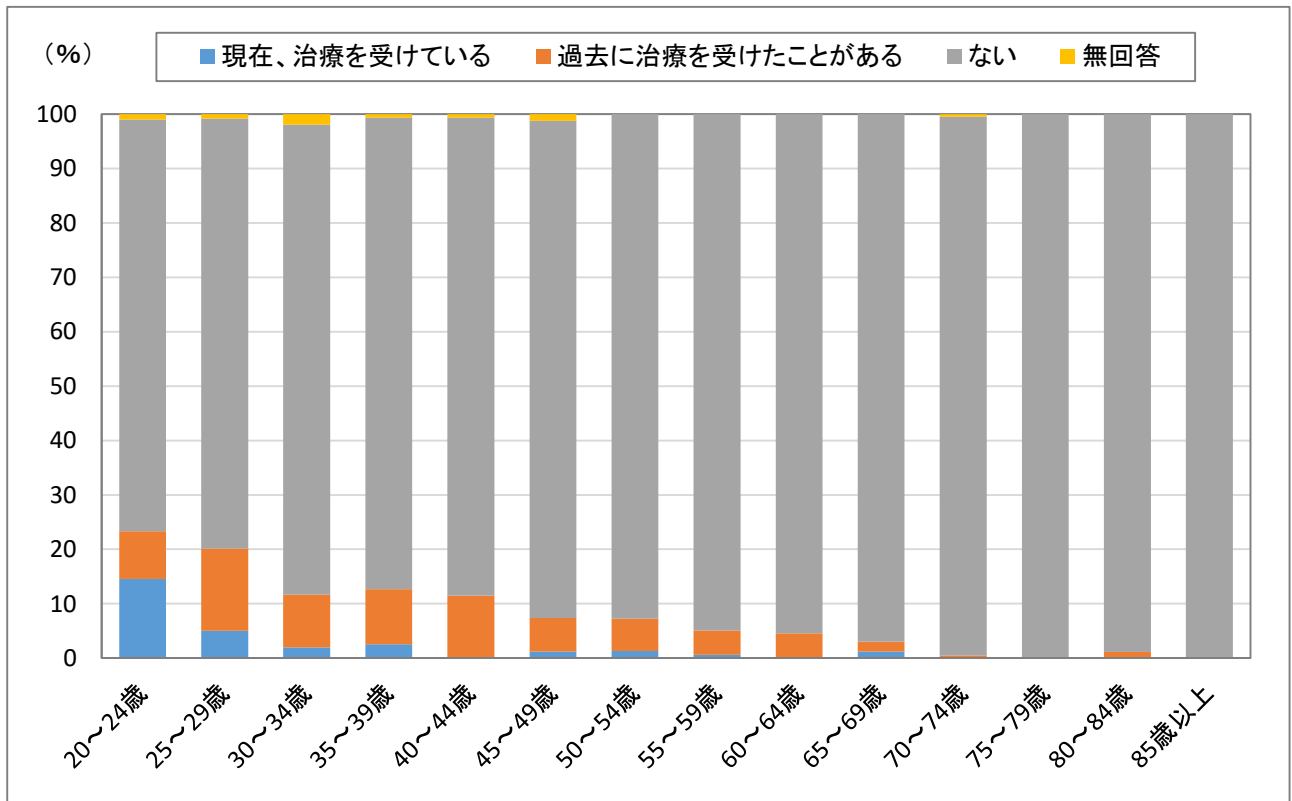


図 4 1 矯正歯科治療経験の状況